

平成 22 年度予算

主要事項説明書

福知山市

平成22年度 当初予算案主要事業一覧

No.	事業名	課名	新規・拡充・継続	事業費 (千円)
I 暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”				
1	小規模企業融資制度事業「マル福」	商工振興課	継続	27,538
2	ふるさと就職応援基金	〃	新規	40,495
3	再就職おうえんスキルアップ助成金給付事業	〃	継続	3,030
4	ふるさと就職おうえん事業	〃	新規	500
5	緊急雇用特別対策事業	企画推進課	継続	244,965
6	離職者向け住宅手当緊急支給事業	社会福祉課	継続	6,029
7	介護予防安心住まい推進事業	高齢者福祉課	新規	1,360
8	障害者自立支援法にかかる利用者負担軽減拡充事業	社会福祉課	拡充	15,613 (843,814)
9	視覚障害者向け音声資料作成機器整備事業	〃	新規	300
10	障害者安心おでかけサポート事業	〃	拡充	3,725
11	自殺予防対策研修事業	〃	新規	150
12	健康増進計画策定事業	健康推進室	新規	1,692
13	女性特有のがん検診推進事業	〃	継続	12,873
14	妊婦歯科健康診査事業	〃	継続	1,402
15	不燃物収集運搬等事業	環境政策室	拡充	11,561
16	外国語対応ごみパンフレット作製事業	〃	新規	1,000
17	最終処分場整備事業（浸出水処理施設建設工事）	〃	継続	94,762
18	住宅用太陽光発電システム設置事業	〃	新規	3,720
19	市内バス利用状況調査事業・市内バスマップ作成事業	生活交通課	新規	1,100
20	市バス整備事業	〃	新規	6,500
21	南天田団地建替事業	建築課	新規	103,080
22	まちづくり協議会支援事業	〃	新規	1,100

II 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”

23	ふくふく医療費支給事業	子育て支援課	拡充	64,891
24	放課後児童クラブ運営事業	〃	拡充	93,489
25	子ども手当事業	〃	新規	945,332
26	児童扶養手当事業	〃	拡充	316,752
27	大江地域子育て支援センター運営事業	〃	新規	970
28	教育のまちづくり推進事業	教育総務課	新規	800
29	新学校給食センター建設事業	学校給食センター	新規	372,394
30	中学校給食配膳室整備（中学校施設設備改修事業）	教育総務課	新規	61,760
31	南陵中学校改築事業	〃	継続	269,456
32	小学校学校図書整備・中学校学校図書整備事業	〃	継続	9,000
33	特別支援教育総合推進事業	学校教育課	新規	806
34	心の安定基地づくり推進事業	〃	拡充	3,985
35	文武向上プラン学校支援事業	〃	拡充	7,168
36	チャレンジ学習事業	〃	継続	1,242
37	総合的な学習研究活動推進事業	〃	継続	2,843
38	下村脩グランプリ事業	〃	継続	159
39	市民人権意識調査事業	生涯学習課	新規	698
40	「ハートフルステージ」市民参加型人権劇実施事業	人権推進室	継続	2,778
41	国民文化祭推進事業	まちづくり推進課	拡充	4,000
42	厚生会館文化芸術振興自主事業	〃	新規	742
43	佐藤太清記念美術館特別展事業	〃	新規	1,300

No.	事業名	課名	新規・拡充・継続	事業費 (千円)
44	福知山市合唱祭第30回記念事業	まちづくり推進課	新規	300
45	福知山踊振興会30周年記念事業	観光振興課	新規	250
46	大江分館図書館システム導入事業	図書館中央館	新規	1,100
47	由良川猪崎河川敷運動広場整備事業	生涯学習課	新規	10,000
48	長田野公園運動広場改修事業	都市計画課	新規	25,000
49	福知山マラソン20周年記念事業	生涯学習課	新規	1,000

Ⅲ 元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”

50	元気出す地域活力支援事業	まちづくり推進課	新規	2,000
51	中心市街地活性化まちなか回遊賑わいづくり事業	商工振興課	新規	200
52	福知山城周辺整備事業	都市計画課	新規	147,840
53	中心市街地活性化関連歩道改良事業	土木課	新規	151,125
54	中心市街地活性化若人チャレンジ事業	商工振興課	継続	5,258
55	まちづくり会社中心市街地にぎわい支援事業	〃	継続	100
56	まちづくり会社運営補助金	〃	継続	5,840
57	ふくちの豆産地事業	農業振興課	新規	2,349
58	農産物価格安定対策事業	〃	拡充	6,903
59	ふるさとの味再生プロジェクト事業	〃	継続	350
60	共に育む「命の里」事業(下豊富地域)	〃	新規	100
61	共に育む「命の里」事業(雲原・金山地域)	農林管理課	継続	4,500
62	雲原山村広場整備事業	〃	新規	8,600
63	福知山千年の森づくり(フォレストパーク)	〃	継続	11,090
64	丹波漆振興事業	夜久野支所	新規	100
65	中山間地域等直接支払交付事業	農業振興課	継続	155,715
66	丹州材活用促進事業	林業振興課	新規	2,000
67	アライグマ対策事業	〃	新規	1,035
68	野生鳥獣対策推進事業	〃	拡充	1,300
69	計画捕獲推進事業	〃	継続	27,000
70	玄武岩公園活性化事業	夜久野支所	新規	2,590
71	酒呑童子の里整備事業	大江支所	新規	27,000
72	観光看板設置事業	観光振興課	新規	2,000
73	歴史街道等整備事業	観光振興課	継続	400
74	商店街等振興事業補助	商工振興課	拡充	1,515
75	企業誘致促進特別対策事業	産業立地課	継続	83,874
76	ふるさと融資貸付事業	〃	継続	100,000
77	「eーふくちやま」整備事業	情報推進課	継続	1,565,000
78	駅北口公園開園事業	福知山駅周辺整備課	新規	602
79	まちづくり交付金事業	〃	継続	292,634
80	道路新設改良事業・道路部分改良事業・道路舗装改良事業	土木課	継続	86,341
81	防衛施設周辺障害防止事業(西川)・同事業(継続費)	〃	継続	64,435
82	街路事業(寺岡篠尾線 惇明工区)	都市計画課	継続	72,180
83	街路事業(多保市正明寺線 高畑工区)	〃	継続	52,120
84	三段池公園カルチャーパーク整備事業	〃	継続	55,850
85	鉄道高架関連事業	福知山駅周辺整備課	継続	114,820
86	広域交通網整備促進事業(西町市寺線)	土木課	継続	27,000
87	広域交通網整備促進事業(地域ふるさと農道)	農林管理課	継続	90,000
88	辺地対策事業	土木課	継続	8,000
89	ホームページリニューアル事業	秘書広報課	新規	5,000

No.	事業名	課名	新規・拡充・継続	事業費 (千円)
-----	-----	----	----------	-------------

Ⅳ 安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”

90	(仮称)総合防災センター建設事業	消防本部	新規	857,800
91	三和地域 地域情報伝達無線システム構築事業	三和支所	継続	55,000
92	夜久野地域 防災行政無線設備整備事業	夜久野支所	新規	22,000
93	防災行政無線整備事業	総務課	継続	12,000
94	災害時資機材整備事業	〃	拡充	811
95	共助による土砂等撤去事業	総務課・農林管理課	新規	300
96	消防車両更新事業	消防本部	継続	27,170
97	小学校耐震改修・中学校耐震改修事業	教育総務課	拡充	275,430
98	国道9号線関連安心安全整備事業	土木課	新規	8,520
99	持原池調整保全事業	〃	新規	25,700
100	伯耆丸公園安全対策事業	都市計画課	新規	19,000
101	消費生活相談事業	生活交通課	拡充	5,380
102	被保護者多重債務解決支援事業	社会福祉課	新規	200
103	農地・農業用施設災害復旧事業	農林管理課	継続	34,832
104	作業道等復旧事業	林業振興課	継続	5,417
105	河川災害復旧事業	土木課	継続	65,847

Ⅴ その他

106	市民参加型まちづくり推進事業	企画推進課	拡充	2,000
107	第4次総合計画後期計画策定事業	〃	新規	4,000
108	合併5年協定事項進捗点検・整理事業	〃	新規	700

<特別会計>

Ⅰ 暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”

109	国民健康保険事業	保険課	継続	7,758,600
110	国民健康保険診療所費	〃	継続	53,300
111	休日急患診療所費	健康推進室	継続	22,600
112	老人保健医療事業	高齢者福祉課	継続	20,400
113	介護保険事業（保険事業勘定）	〃	継続	6,456,600
	介護保険事業（介護サービス事業勘定）	〃	継続	25,500
114	後期高齢者医療事業	〃	継続	1,634,200
115	病院事業	市民病院事務局	継続	9,057,100

Ⅲ 元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”

116	と畜場費	農業振興課	継続	16,000
117	宅地造成事業	農林管理課	継続	85,500
118	公設地方卸売市場事業	公設地方卸売市場	継続	502,900
119	福知山駅南土地地区画整理事業	福知山駅周辺整備課	継続	126,500
120	石原土地地区画整理事業	都市整備課	継続	2,249,000
121	福知山駅周辺土地地区画整理事業	福知山駅周辺整備課	継続	1,799,000
122	河守土地地区画整理事業	都市整備課	継続	39,800
123	福知山市下夜久野地区財産区管理会	夜久野支所	継続	215

Ⅳ 安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”

124	簡易水道事業	ガス水道部	継続	1,196,300
125	公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業	下水道部	継続	3,975,000
126	農業集落排水施設事業	〃	継続	914,400
127	ガス事業	ガス水道部	継続	989,080
128	水道事業	〃	継続	2,164,660

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	小規模企業融資制度事業「マル福」		
予 算 額	27,538千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 低利な融資制度を設け、小規模企業の資金繰りを支援し、経営の合理化と安定化を図る。 2 概 要 京都府の「小規模企業おうえん融資」を利用しようとする小規模企業に対して、福知山市小規模企業融資制度事業「マル福」として扱う。 この場合には、貸付金利の内から0.5%分を福知山市が貸付金融機関へ利子補てんし、小規模企業の金利負担を軽減する。 利子補給対象の融資限度額は2,500万円 【上記予算 15,802千円】 経済不況に伴い、平成20年12月1日から半年間の末端金利が実質0%となるように小規模企業者へ直接利子補給する「緊急経営支援」を実施している。 この支援について、平成23年3月まで延長し実施する。 【上記予算 11,736千円】 3 方法等 融資の相談・手続き等は、京都府の融資制度取り扱い金融機関で実施している。		
担当部課	農林商工部商工振興課	電話	直通 24-7075 内線 4143

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	ふるさと就職応援基金		
予 算 額	４０，４９５千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的・概 要 ○基金設置の経緯 一昨秋以降の急激な経済不況による雇用情勢の悪化に伴い、就業支援対策事業の拡充強化が求められている。対策事業の実施については、ハローワーク等の国による給付事業等のもとより、新しいニーズに即応する市独自の支援事業を、適時に実施することが求められている。 そこで、今般廃止する「労働金庫育成基金」を「福知山市ふるさと就職応援基金」に衣替えし、事業の円滑な実施のため新たに基金を設置する。 ○当初積立額 ４０，４９５千円 ○基金の資金使途 本市が行う就職支援事業及び雇用に関する事業の資金に充てる。 【平成２２年度予算計上事業】 ①再就職おうえんスキルアップ助成金給付事業 (予算額３，０３０千円) ②ふるさと就職おうえん事業 (予算額５００千円)		
担当部課	農林商工部商工振興課	電話	直通 ２４－７０７５ 内線 ４１４３・４１４８

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	再就職おうえんスキルアップ助成金給付事業		
予 算 額	3, 0 3 0 千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 急激な経済不況に伴う雇用情勢の悪化により、再就職が厳しい情勢となっているため、再就職にむけて資格取得(スキルアップ)等に取り組む求職者を支援する。 2 概 要 平成21年8月1日以降に受講を開始し、平成23年3月31日までに受講を修了した、資格取得等を目的とした講座の、入学金と受講料の3分の2を助成金として交付する。 (一人一講座のみ対象とし、最高交付限度額5万円) ※H21年度～H22年度(2カ年事業) 3 助成対象者の要件 ①福知山市に住民登録がある人 ②平成20年10月1日以降に離職した人(離職理由は問わない。) ③ハローワーク(公共職業安定所)に求職登録し、求職活動をしている人 4 対象となる講座 国の教育訓練給付制度により、厚生労働大臣が指定する<u>教育訓練が目指す資格</u>を取得するための講座 ※国制度の教育訓練が目指す資格は、国家資格を中心に民間資格も含め130種類以上ある。 5 助成金の問い合わせ及び交付申請受付窓口 農林商工部 商工振興課		
担当部課	農林商工部商工振興課	電話	直通 24-7075 内線 4143・4148

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	ふるさと就職おうえん事業		
予 算 額	500千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 学生の地元企業への就職者を増やすことによって、若者の雇用促進および地元定着を図り、本市の産業振興および地域活性化につなげる。 2 概 要 就職希望者の地元企業への理解度・愛着度を高めることによって、地元企業への就職希望者の増大を図ることを目的として、高校生の就職希望者を中心とした地元企業見学会を実施する。 ・負担金500千円（福知山雇用連絡会議への負担金） 3. 方法等 市内の雇用関係機関で構成する福知山雇用連絡会議において事業を実施する。		
担当部課	農林商工部商工振興課	電話	直通 24－7075 内線 4143・4148

暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”

緊急雇用特別対策事業 **244,965千円** **(継続事業)**

新規雇用人数:211人

現下の厳しい雇用失業情勢の中、離職を余儀なくされた非正規労働者や中高年齢者などの失業者に対し、雇用の機会を創出し、生活の安定を図るとともに地域の人材を育成するため、京都府緊急雇用対策基金を活用して実施する。

1 ふるさと雇用再生特別事業

地域内でニーズがあり、かつ、今後の地域の発展に資すると見込まれる事業のうち、雇用継続が見込まれる事業において、地域求職者等を雇い入れて安定的な雇用機会を創出する事業。原則1年以上の雇用で、更新も可能。

整理番号	事業名	所管	事業費 (千円)	新規雇用人数 (延人数(人日))	
1	福知山観光プロデュース事業	観光振興課 (夜久野支所、大江支所)	14,690	3 (700)	21年度からの継続雇用

2 緊急雇用創出事業

離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対し、次の雇用までのつなぎとなる短期の雇用・就業機会等の創出・提供を行う事業。

①緊急雇用事業

失業者に対する短期の雇用・就業機会を創出・提供する事業であって、②以外のもの。原則6ヶ月以内の雇用で1回の更新が可能。

整理番号	事業名	所管	事業費 (千円)	新規雇用人数 (延人数(人日))	
1	合併協定項目進捗状況データ整理事業	企画推進課	1,161	2 (192)	新
2	「e-ふくちやま」整備事業サポート運用事業	情報推進課	3,220	4 (480)	
3	市ホームページ情報発信事業	秘書広報課	1,209	2 (192)	
4	市民相談充実事業	秘書広報課	1,161	2 (192)	新
5	夜久野町史資料デジタル化事業	まちづくり推進課	2,200	2 (200)	
6	福知山市郷土資料整理事業	まちづくり推進課	3,500	4 (400)	
7	大江地域観光資源修景整備事業	大江支所	1,050	2 (120)	
8	夜久野高原観光資源修景整備事業	夜久野支所	3,546	2 (240)	
9	市有財産整備事業	管財契約課	1,152	2 (192)	
10	財政資料デジタルアーカイブ作成事業	財政課	1,373	2 (192)	
11	福知山市健康づくりに関するアンケート調査事業	健康推進室	1,451	2 (192)	
12	子育て家庭の保育ルーム事業	健康推進室	2,290	4 (384)	
13	児童遊園等遊具点検保守事業	子育て支援課	3,111	4 (384)	
14	多様な保育推進事業(公立保育園)	子育て支援課	25,011	26 (3432)	
15	子育て支援施策推進のための調査等業務	子育て支援課	1,981	2 (264)	新
16	くらしの資金等債権管理事業	社会福祉課	3,935	4 (480)	
17	環境パークごみ分別指導事業	環境政策室	16,097	10 (1285)	
18	不法投棄ごみ処理及び不法投棄対策事業	環境政策室	7,807	4 (510)	
19	児童館・子育て支援事業	人権推進室	1,306	2 (216)	
20	児童館、集会所等点検・修繕事業	人権推進室	2,008	4 (384)	
21	女性相談サポート事業	人権推進室	786	1 (100)	
22	農業施設台帳整理事業	農林管理課	1,720	2 (240)	新

23	有害鳥獣捕獲に係る事務事業	林業振興課	1,673	2 (240)	新
24	中心市街地住宅ストックバンク事業	商工振興課	6,226	2 (240)	新
25	再就職おうえんスキルアップ助成金給付業務支援事業	商工振興課	1,787	2 (264)	
26	歴史街道活用アシスト事業	観光振興課	3,504	2 (220)	新
27	河川現況調査事業	土木課	1,470	3 (45)	
28	公共施設周辺環境整備事業（市営住宅）	建築課	2,037	2 (160)	
29	公共施設周辺環境整備事業（排水路周辺）	下水道維持課	1,000	2 (36)	
30	会計室窓口対応補助事業	会計室	1,161	2 (192)	新
31	住宅用火災警報器設置推進事業	消防署予防課	3,755	4 (480)	
32	小中学校 I C T 授業サポート業務	教育総務課	1,120	2 (70)	
33	小中学校清掃・整備業務	教育総務課	891	2 (140)	新
34	スクールアシスタント配置事業	学校教育課	17,619	36 (4374)	
35	文化財関連収蔵資料整理業務	生涯学習課	4,310	3 (315)	
36	福知山市文化財資料(写真資料)整理事業	生涯学習課	4,165	4 (360)	
37	子どもの読書活動推進事業	図書館	1,623	2 (240)	新
合計			139,416	159 (17647)	

②重点分野雇用創出事業

失業者に対する短期の雇用・就業機会を創出・提供する事業であって、重点分野（介護、医療、農林、環境・エネルギー、観光、地域社会雇用の各分野）に係るもの。原則１年以内の雇用。

整理 番号	事業名	所管	事業費 (千円)	新規雇用人数 (延人数(人日))	備考
1	大学連携 市民公開講座事業	企画推進課	1,260	1 (96)	
2	特性を活かした地域づくり推進事業（どぶろくづくり）	大江支所	1,155	1 (90)	
3	やくの木と漆の館機能強化事業	夜久野支所	1,682	2 (240)	
4	多様な保育推進事業（民間保育園）	子育て支援課	32,706	17 (4488)	
5	障害者指導支援補助・「ほっとはあと製品」づくり補助等事業	社会福祉課	5,281	5 (600)	
6	施設生産物の安定供給（生産）・販路拡大事業	社会福祉課	1,368	1 (154)	
7	障害者の食用廃油回収支援事業	社会福祉課	2,617	2 (240)	
8	地域包括支援センター事務等補助事業	高齢者福祉課	3,239	4 (480)	
9	障害者の新たな収益作業の確立事業	社会福祉課	2,398	1 (264)	新
10	小規模通所授産施設作業の指導支援事業	社会福祉課	2,058	1 (240)	新
11	高齢障害者就労支援強化事業	社会福祉課	2,330	1 (240)	新
12	障害者授産施設における就労支援拡充促進事業	社会福祉課	2,367	1 (264)	新
13	障害者・児地域生活支援事業	社会福祉課	3,851	2 (600)	新
14	母と子のふれあい広場支援事業	社会福祉課	1,294	1 (240)	新
15	共生型介護福祉事業(障害児・者の自立支援事業)	社会福祉課	5,249	2 (480)	新
16	過疎高齢化集落パワーアップ事業	農林管理課	1,832	1 (240)	新
17	農業担い手養成事業	農業振興課	7,200	3 (720)	新
18	森林内施業路等整備事業	林業振興課	8,214	2 (320)	新
19	中心市街地・若人チャレンジ事業	商工振興課	4,758	1 (240)	新
合計			90,859	49 (10236)	

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	離職者向け住宅手当緊急支給事業		
当初予算額	6, 0 2 9 千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 求職活動を行うに当たり、住居を確保していることは大切な要件となっており、離職者等の就労・生活支援対策として有効な施策である。 2 概 要 職を失い住宅を喪失又は喪失の恐れがある人で一定の要件に該当する人に対し、6カ月間を限度として住宅手当を支給する事業。 国のセーフティネット支援対策事業費補助金を活用するものである。 3 方法等 1世帯月49,700円を上限に支給する。 (49,700円は福知山市の生活保護の住宅扶助費限度額)		
担当部課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7017 内線 2136

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	介護予防安心住まい推進事業		
予 算 額	1,360千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 特定高齢者等の生活機能の向上や転倒事故防止を図る。 2 概 要 要介護状態になるおそれの高い特定高齢者等の生活機能の向上や転倒事故防止等のための住宅改修費用を助成 ・対象者 特定高齢者等で市民税非課税世帯 ・内 容 対象工事の内容は介護保険の住宅改修助成に準ずる ・補助率 工事費24万円を上限に3分の2を補助（上限16万円） ○事業費 1,360千円 136,000円（介護保険による住宅改修申請平均額） ×2／3（補助率）×15人＝1,360千円		
担当部課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24－7073 内線 2141

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”																				
事 業 名	障害者自立支援法にかかる利用者負担軽減拡充事業																				
当初予算額	15,613千円 (843,814千円)	新規・拡充・継続の別	拡 充																		
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスを利用した介護給付費等を支払う 2 概 要 障害のある人が地域や施設で暮らすためには、さまざまな福祉サービスの利用が必要であり、福祉サービスを提供した事業者に対し、国 1/2、府 1/4、市 1/4 の割合で（一部利用者負担あり）給付費を負担し支払いを行う。 「市民税非課税世帯」について、平成22年4月から利用者負担額を無料とする。 4月からの見直しによる増額分総計（15,613千円） 単位：千円 <table><tr><th>介護給付費事業名</th><th>予 算 額</th></tr><tr><td>居 宅 介 護</td><td>1,188</td></tr><tr><td>児 童 デ イ</td><td>108</td></tr><tr><td>短 期 入 所</td><td>162</td></tr><tr><td>共同生活援助・共同生活介護</td><td>1,405</td></tr><tr><td>日 中 活 動 給 付 費</td><td>1,458</td></tr><tr><td>施 設 入 所 支 援 費</td><td>8,054</td></tr><tr><td>旧 法 施 設 支 援 費</td><td>3,238</td></tr><tr><td>合 計</td><td>15,613</td></tr></table>			介護給付費事業名	予 算 額	居 宅 介 護	1,188	児 童 デ イ	108	短 期 入 所	162	共同生活援助・共同生活介護	1,405	日 中 活 動 給 付 費	1,458	施 設 入 所 支 援 費	8,054	旧 法 施 設 支 援 費	3,238	合 計	15,613
介護給付費事業名	予 算 額																				
居 宅 介 護	1,188																				
児 童 デ イ	108																				
短 期 入 所	162																				
共同生活援助・共同生活介護	1,405																				
日 中 活 動 給 付 費	1,458																				
施 設 入 所 支 援 費	8,054																				
旧 法 施 設 支 援 費	3,238																				
合 計	15,613																				
担 当 部 課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24－7017 内線 2135																		

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	視覚障害者向け音声資料作成機器整備事業		
当初予算額	300千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 概 要 情報伝達機器の整備 【事業費内訳】300千円 ○録音機器等の購入 ・CD・カセットテープ対応録音機 ・高速ダビング機 2 事業効果 視覚や聴覚に障害がある人への情報提供を確保するために情報伝達機器を整備し、市などからの情報の伝達を確保するとともに社会参加の促進を図ることができる。		
担 当 部 課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7017 内線 2131

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	障害者安心おでかけサポート事業		
予 算 額	3,725千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 在宅の重度障害者に対し、外出時の移動に要する精神的・経済的負担の軽減を図り社会参加を促進する。 2 概 要 タクシー会社のみ利用からNPO法人や社会福祉法人等の福祉有償運送の利用まで拡充する。（市と契約を結ぶ事業者） ※市独自制度 ① 対象者 在宅の重度障害者 ・視覚の障害程度が1級又は2級の人 ・下肢又は移動の障害程度が1級又は2級の人（ただし、一上下肢の障害程度が1級又は2級の^{いち}人で、一^{いち}下肢の障害程度が3級の人^{いち}は下肢又は移動の障害程度が1級又は2級の人とみなす） ・体幹の障害程度が1級又は2級の人 ・心臓、じん臓、肝臓、呼吸器、ぼうこう又は直腸及び小腸の障害程度が1級の人 ・療育手帳の障害程度がAの人 ② 助成内容 ・タクシー会社もしくは福祉有償運送を行うNPO法人等の利用券を1ヶ月に1,000円分（12ヶ月で12,000円分）交付する。 ・さらに、じん臓機能障害（1級）で人工透析療法を受けている人には1ヶ月500円分（12ヶ月で6,000円分）を交付する。（ただし、自動車税等の減免及び高齢者の外出支援事業で人工透析による通院助成を受けている人を除く） ③ 所得制限 ・対象者が属する世帯の前年分所得税の合計額が399千円以下の人に限る。		
担当部課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7017 内線 2138

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	自殺予防対策研修事業		
当初予算額	150千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目的・事業 全国的に12年連続で3万人以上の方が自ら命を断っている状況において、京都「いのちの電話」「こころの電話」などの電話相談員を講師に招き、各種相談業務に携わる人や民生委員などが周囲の人の自殺の気配に気づき医療機関などの専門機関につなげることで自殺を防止するためのスキルを高める講演会を実施する。 【事業費内訳】 ・いのちの電話相談員等講演会講師料 100千円 ・会場使用料等 50千円 【事業効果】 講演により気づきの力を高め、身近な人で自殺の気配が感じられる人を早期に関係機関につなげることで自殺防止につながる。		
担 当 部 課	福祉保健部社会福祉課	電 話	直通 24-7017 内線 2131

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	健康増進計画策定事業		
予 算 額	1,692 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 法等	1 目 的 高齢化の進行や食生活の変化等様々な要因から生活習慣病が増加している。 このため、市民の健康に関する実態調査をもとに、健康づくりや疾病予防推進のため目標項目、目標達成のための取り組み等を定めた「健康増進計画」を策定し、市民の健康寿命の延伸と生活の質の向上を資する。 あわせて、市民とともに健康づくりを推進していける体制づくりの検討を行う。 2 概 要 ・健康実態調査（20歳以上、約5,000人を対象にアンケート実施） ・調査結果集計・分析 ・調査結果集計・分析を踏まえて「健康増進計画書」を作成 ・平成22年度末 計画策定 ○平成21年度は健康増進計画策定ワーキングチームが住民アンケート項目内容等について協議 チーム構成：14名・協議回数：7回(年間) ※本計画は国の「健康日本21」、京都府の「きょうと健やか21」の市計画として策定するもの。 3 事業費 ・報 償 費 180,000 円（委員謝礼） ・需 用 費 357,000 円（冊子印刷等） ・役 務 費 1,000,000 円（アンケート送付） ・委 託 料 155,000 円（アンケート印刷・封入） 計 1,692,000 円		
担当部課	福祉保健部健康推進室	電話	直通 23-2788 内線 6200

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	女性特有のがん検診推進事業		
予 算 額	12,873千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 ① 経済危機対策の一環として未来への投資につながる子育て支援の充実を図る。 ② 受診率の低い女性特有のがん検診（子宮頸がん検診・乳がん検診）において受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及及び啓発を行うことで、健康の保持・増進をはかる。 2 概 要 対象者：子宮頸がん検診（H22.4.1現在、満20・25・30・35・40歳） （対象者数：2,411人） 乳がん検診（H22.4.1現在、満40・45・50・55・60歳） （対象者数：2,733人） 対象となる節目の人は実質無料で受診できる。 ① 対象者のがん検診台帳の整備 ② 啓発用検診手帳と無料クーポン券等の送付 ③ 市実施の子宮頸がん・乳がん検診受診者に対し、自己負担金の補助 ④ 受診予定者数 子宮頸がん検診 723人（受診率30%を目標） 乳がん検診 820人（受診率30%を目標） 【事業費】 扶助費21千円、委託料11,226千円、事務費1,626千円 3 実施方法 ・子宮頸がん検診（毎年受診） （集団）各地域保健福祉センター及び地域公民館で実施 （個別）府内「子宮がん検診実施医療機関」で実施 ・乳がん検診（2年に1回受診） （集団）各地域保健福祉センター及び地域公民館で実施 （個別）市内2委託医療機関で実施		
担当部課	福祉保健部健康推進室	電話	直通 23-2788 内線 6210

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	妊婦歯科健康診査事業		
予 算 額	1, 4 0 2 千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	母子保健法第１３条に基づく、妊婦歯科健康診査 （平成２１年４月１日からの事業） １ 目 的 低体重児出産や早産を高めるとされる歯周病やむし歯を予防し、 健康で安心して妊娠・出産を迎えることができるよう実施する。 ２ 概 要 （方法）協力歯科医療機関で個別健診として実施 （対象者）市内に住所を有する妊婦 対象者：８２０人（妊娠届出件数） 受診者数：４９２人（受診率６０．０％） 一般会計分：４３０人 特別会計分：６２人 受診時期：安定期～出産日まで 回数：１回 健診内容：問診、歯科健診（う歯の有無、口腔清掃状態、 歯周組織の状態、歯科指導他）		
担当部課	福祉保健部健康推進室	電話	直通 ２３－２７８８ 内線 ６２２０

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	不燃物収集運搬等事業		
予 算 額	11,561千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 「燃やさないごみ」の収集回数を、現行の月1回から2回とすることで、市民の利便性を向上させ住民サービスの充実を図る。 2 概 要 現在、「燃やさないごみ」の収集は、月に1回となっているが、市民から「燃やさないごみ」の収集日を増やしてほしいという要望も高いため、「燃やさないごみ」の収集を月2回にする。 3 方 法 市民に対して、「広報ふくちやま」や自治会長文書の各戸配布等により周知する。 また、周知期間を要するため月2回収集の実施は、9月1日からとする。		
担当部課	市民人権環境部環境政策室	電話	直通 22-1827 内線 6110

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	外国語対応ごみパンフレット作製事業		
予 算 額	1, 0 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 福知山に居住される、日本語の読めない外国籍の人が、外国語対応ごみパンフレットにより、分別をより理解いただき、正しく分別・排出されることで、適正な処理・資源化の促進効果がある。 また、ごみ出しが容易になることで、福知山在住の外国人の生活支援につながり、快適に暮らせる環境を整備する。 2 概 要 既存のごみパンフレットの外国語対応版を作製・配付する。 3カ国語（英語版・中国語版・韓国語版） 各500部 3 方 法 環境パーク窓口・市民課窓口において、請求に応じて配付していく。		
担当部課	市民人権環境部環境政策室	電話	直通 22－1827 内線 6110

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	最終処分場整備事業（浸出水処理施設建設工事）		
予 算 額	94,762千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 第Ⅲ期埋立処分場の整備計画に基づき、浸出水処理施設建設工事を平成20～22年度の3ヶ年継続事業として進める。また、本浸出水処理施設が完了すると、埋立処分場の供用開始が可能となる。 2 概 要 土木建築 構造：鉄骨造 構造形式：ラーメン 建築面積：642.4㎡ 床面積710.88㎡ 機械設備 浸出水処理能力：90m³/日 外構舗装外工事 側溝・アスファルト舗装・囲柵他		
担当部課	市民人権環境部環境政策室	電話	直通 22-1827 内線 6110

平成22年度予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	住宅用太陽光発電システム設置事業		
予 算 額	3, 7 2 0 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 一般家庭における太陽光発電システムの設置を促進することで、温室効果ガス（二酸化炭素）の排出量を削減する。 2 概 要 住宅用太陽光発電システムを設置する市民に、設置費用の一部を補助する。 （1）対 象 者 市内で自ら居住する住宅に太陽光発電システムを設置する者。 （2）補助金額 1 5, 0 0 0 円／Kw （国70,000円／Kw 府25,000円／Kw） （3）補助限度 6 0, 0 0 0 円（4kW分） （4）予定件数 6 0 件／年 3 方 法 ・補助事業に関する窓口は環境政策室とする。 ・審査基準は国に準ずるものとし、京都府の受付窓口である京都府地球温暖化防止活動推進センターに書類審査を委託することで、事務量の軽減を図る。		
担当部課	市民人権環境部環境政策室	電話	直通 2 2 - 1 8 2 7 内線 6 1 1 0

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	市内バス利用状況調査事業・市内バスマップ作成事業		
予 算 額	1, 100千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 福知山市内を運行する民間の路線バス（京都交通・丹後海陸交通・西日本ＪＲバス）・自主運行バス（三岳バス・庵我バス・中六人部バス）・市バス（三和・夜久野・大江地域）等の利用者及び沿線の住民並びに教育機関通学生徒・医療機関通院患者等を対象に利用実態や外出実態の調査を行い、公共交通に対するニーズ・改善点等を把握し、公共交通のネットワーク強化を図る。 また、これらのバスのバス路線や時刻表が一目で分かる「福知山市内バスマップ」を作成し、市内全世帯の住民や本市への来訪者のバス利用の促進を図る。 2 概 要 （１）市内バス利用状況調査事業 ①調査内容 ・バス利用者アンケート バス利用者の利用実態及び外出実態の調査。 ・住民アンケート 市民を対象とした公共交通のニーズ調査。 ・教育機関通学生徒の聞き取り調査 教育機関通学生徒を対象とした利用実態及び需要調査。 ・医療機関通院患者の聞き取り調査 医療機関通院患者を対象とした利用実態及び需要調査。 ・新たな公共交通手段構築の可能性調査 民間バス・市バス等に代わる新たな公共交通の手法検討。 （２）市内バスマップ作成事業 ①仕 様………Ａ２、カラー印刷、４折り ②作成部数………４０，０００部 ③配布対象………市内全世帯 ２６，３００部 本市への来訪者１３，７００部（観光案内所等で配布） ④事 業 費………８００千円（２０円／部×４０，０００部＝８００，０００円）		
担当部課	市民人権環境部生活交通課	電話	直通 ２４－７０２０ 内線 ２２３１

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	市バス整備事業		
予 算 額	6, 5 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 旧三和町・夜久野町・大江町を運行する市バスは、年々走行距離が伸びているため、安全な市バス運行を確保することを目的に市バスの購入(更新)を行う。 2 概 要 (1) 事業内容 ①購入台数……………1台 ②仕 様……………乗合自動車(マイクロバス)、5,000cc、ディーゼル車、2WD ③更新対象車両……夜久野の日野リエッセ(H13取得、走行41万km) (2) 主な予算内訳 ①バス購入費 6, 2 9 4 千円 ②登録手数料等 1 6 8 千円 ③自動車重量税 3 8 千円		
担当部課	市民人権環境部生活交通課	電話	直通 24-7020 内線 2231

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	南天田団地建替事業		
予 算 額	103,080千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 南天田団地は、市営住宅と府営住宅の混在団地で、木造平屋建、簡易耐火二階建、簡易耐火平屋建住宅は法定耐用年数を経過しているため、福知山市公営住宅ストック活用計画に基づき、平成18年度から26年度を事業期間として、RC造6階建て、2棟64戸の建替事業を進めている。 建替完了後は、市営住宅団地として運営していく。 2 概 要 ・1期棟建設工事（平成22年度～平成23年度、2カ年継続工事） RC造6階建て、32戸（3DK 21戸、2DK11戸） ・上記工事に係る監理委託 ・既設住宅の解体除去 ・1期棟敷地に係る造成工事 ・上下水道、ガス移設工事 ・地質調査 3 事業の内訳 ○工事請負費 95,400千円 ○委託料 4,570千円 ○事務費 3,110千円 計 103,080千円		
担当部課	土木建設部建築課	電話	直通 24-7058 内線 4244

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	まちづくり協議会支援事業		
予 算 額	1, 1 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 少子・高齢化が進行する中、住宅団地のコミュニティバランスの確保による良好な地域社会形成への配慮が必要とされている。 特に地域改善事業の中で住環境整備や住宅施策を実施した地区において、これまでの施策の効果が損なわれることなく、周辺地域と一体となったコミュニティの形成を図るため、まちづくり活動に対する支援を行う。 2 概 要 研修会の実施 地元意向調査の実施 3 補 助 地域住宅交付金提案事業		
担当部課	土木建設部建築課	電話	直通 2 4 - 7 0 5 8 内線 4 2 4 4

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	ふくふく医療費支給事業		
予 算 額	64,891千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 児童を養育している家庭の経済的負担を軽減することにより、子育て支援を推進することができる。 2 概 要 平成22年度から、9歳に達する日以後の最初の3月末（小学3年生）までを12歳に達する日以後の最初の3月末(小学6年生)までに拡大し、通院の医療費を助成する。 通院 各医療機関につき1日500円の自己負担で受診できる。 (保険診療分について適用) 3 方法等 3歳到達月の月末にふくふく医療受給者証を送付、医療機関窓口で提示により現物支給。府外受診等については、領収書持参のうえ申請により償還払い。 4 参 考 対象者見込 ・ 小学3年生まで 約4,800人 ・ 小学6年生まで 約7,100人		
担当部課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7011 内線 2114

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	放課後児童クラブ運営事業		
予 算 額	93,489千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 市内全域の小学1～3年生の児童を持ち就労する保護者に、安心して児童が過ごせる居場所を提供し、子育てと就労の両立を図る。 2 概 要 ※平成22年度からは、施設や指導体制を工夫することで、7月以降の長期休業期間中のみ4年生の利用ができるよう計画する。 直 営： 惇明、昭和、大正、雀部、修斉、庵我、遷喬、 下六人部、成仁、三和、夜久野、大江 開設時間： 平日：放課後から午後7時まで 土曜日：午前7時45分から午後7時まで 長期休業日：午前7時45分から午後7時まで 委 託： 上豊富 補 助： 金谷、上川口、佐賀、上六人部、天津 ※平成22年度開設予定：三岳 3 方法等 ・小学校の余裕教室や専用プレハブ、地域集会所を利用し児童の居場所を確保。 ・指導員を雇用し、保護者が安心して就労できる環境整備を図る。 ・各地域での児童クラブ運営を補助金や委託契約で支援。		
担当部課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7066 内線 2117

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	子ども手当事業		
予 算 額	945,332千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する。 2 概 要 平成22年度において中学校終了前までの子どもを養育している家庭に手当を支給する。 一人につき月額 13,000円 所得制限は設けない。 公務員については所属庁から支給する。 子ども手当の一部として、児童手当法に基づく児童手当を支給する仕組みとし、児童手当分については、児童手当法の規定に基づき国、地方、事業主が費用を負担し、それ以外の費用については、全額を国庫が負担する。 児童手当事業分 631,920千円 子ども手当事業分 945,332千円 3 方法等 受給資格者からの認定請求に基づき、審査後認定する。 原則として毎年6月、10月、2月にそれぞれ前月分までを支給する。 子ども手当の新規対象者については、子ども手当の施行日において、子どもの監護等手当の支給要件に該当する場合には、9月30日までに申請すれば4月分から子ども手当の支給を受けられる。		
担当部課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7011 内線 2114

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	児童扶養手当事業		
予 算 額	316,752千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 ひとり親家庭に対する自立を支援するため 2 概 要 父親のいない家庭または父が国民年金のほぼ1級障害程度の重度障害にある家庭の児童の母または母に代って児童を養育している人に手当を支給する。また、ひとり親家庭に対する自立支援策のため、子と生計を同じくする父子家庭の父に児童扶養手当の支給対象を拡大する。 (施行は平成22年8月1日) 請求者及び生計を共にする扶養義務者の前年の所得により支給額が決まる。 全部支給 児童一人 月額 41,720円 児童二人 月額 46,720円 児童三人 月額 49,720円 ※児童が3人以上のときは全部支給及び一部支給の場合一人増えるごとに3,000円加算 3 方法等 提出された請求の書類を審査して認定する。認定された翌月から手当を支給。 支払は、4月、8月、12月の3回に分けて請求者の指定された口座に振り込む。父子家庭への支給は平成22年8月施行を予定しているため、平成22年度は12月に8月から11月までの4ヶ月分を支給することになる。		
担当部課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7011 内線 2114

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	大江地域子育て支援センター運営事業		
予 算 額	970千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 未就園の子どもと保護者に対し親同士の交流や子育て相談を実施するなど、子育て支援の場を提供する。 2 概 要 げん鬼保育園内に子育て支援センターを開設（下半期） 3 方法等 子育て支援センター担当臨時保育士賃金 消耗品、役務費などを支出		
担当部課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7066 内線 2117

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名(一般会計)

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	教育のまちづくり推進事業		
予 算 額	800千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 ○教育行政施策の体系化・市民参加型事業の推進 ○具体的な一貫・連携教育プログラムを専門会議で検討し策定 ○幼小中学校の適正規模・適正配置の推進 2 概 要 ・教育行政施策の体系化・市民参加型事業の推進を図るため、市民、学識経験者等で構成する仮称「教育のまちづくり市民会議」を設立する。 (委員費用弁償など 381千円) ・学力向上対策、幼小中一貫・連携教育(仮称：福知山シームレス学園)構想の構築 (先進地視察など 154千円) 検討委員会(教職員、教育委員会事務局職員等10人程度)を設置し、幼小中一貫教育(シームレス学園)構想案を平成22年度中に作成し、市立学校教育改革の推進プログラム(実施計画)に盛り込み策定する。 ・市立幼小中学校教育改革推進事業 (リーフレット作成など 265千円) 幼小中学校の適正規模・適正配置を推進していくために、市民の理解を得ながら教育環境の改善の中長期的な方向を示した計画を策定する。		
担 当 部 課	教育委員会教育総務課	電 話	直通 24-7061 内線 5111

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	新学校給食センター建設事業		
予 算 額	372,394千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 既施設の老朽化や、法令に定める「学校給食衛生管理基準」を満たすドライシステム方式に対処するとともに中学校給食を実施していくため、更に生徒の栄養摂取と自己管理能力が身につくなど食育面で優位なセンター方式による新学校給食センターを建設する。 2 概 要 1. 建設用地の購入 330,104千円 2. 地質調査・基本・実施設計等 42,290千円 3 方法等 新たに土地を購入し建設地を確保すると共に地質調査を行う。また、建設地での学校給食センター建設に向け基本・実施設計を進める。 事業期間：平成22年度～平成24年度		
担当部課	教育委員会学校教育課 学校給食センター	電話	直通 23-5766

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	中学校給食配膳室整備（中学校施設設備改修事業）		
予 算 額	61,760千円 (64,640千円)	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 中学校の完全給食化に備え、中学校の配膳室実施設計、整備工事を行う。 2 概 要 ◇委託 ・給食配膳室整備に係る実施設計業務 一式 2,960千円 (日新、南陵) ◇工事 ・給食配膳室整備工事 一式 58,800千円 (成和、六人部、川口)		
担 当 部 課	教育委員会教育総務課	電 話	直通 24-7061 内線 5114

平成 2 2 年度 当初予算案主要事項説明書

会計名(一般会計)

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	南陵中学校改築事業		
予 算 額	2 6 9 , 4 5 6 千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事 業 内 容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 学校施設の耐震化の促進及び教育環境の充実のため、昭和 3 7 年建設の普通教室棟の改築を 2 ヶ年計画で行う。 2 概 要 ・鉄筋コンクリート 3 階建て、延床面積 2 0 9 1 . 8 5 m²の校舎建設 ・仮設校舎解体撤去 3 方法等 平成 2 1 年度～平成 2 2 年度の 2 ヶ年事業		
担 当 部 課	教育委員会教育総務課	電話	直通 2 4 - 7 0 6 1 内線 5 1 1 4

平成 22 年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	小学校学校図書整備・中学校学校図書整備事業		
予 算 額	9, 0 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事 業 内 容 目 的 概 要 方法等	平成 21 年度から 25 年度までの継続事業である。 1 目 的 読書は学力向上や豊かな人間形成の基礎となることから、読書活動を促進する必要がある。 今後、平成 25 年度末に、充足率を 65% に引き上げることを目標として、計画的図書整備を行い、生徒の読書活動の充実に寄与する。 2 概 要 ・平成 22 年度整備内容 ○ 小学校学校図書整備事業 文部科学省の基準冊数の 65% の冊数 109, 057 冊 21 年度末不足冊数 16, 692 冊 ○ 中学校学校図書整備事業 文部科学省の基準冊数の 65% の冊数 51, 740 冊 21 年度末不足冊数 11, 281 冊 27, 973 冊 × 1, 287 円 ÷ 4 年間 ≒ 9, 000, 000 円		
担 当 部 課	教育委員会教育総務課	電 話	直通 24-7061 内線 5112

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	特別支援教育総合推進事業		
予 算 額	806千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 発達障害等のある幼児、児童生徒に対する個に応じた支援のスムーズな移行及び発達障害等のある人たちの自己実現支援システムを構築することにより、生涯にわたる一貫した支援を行う。 2 概 要 ○保健・福祉・医療・就労・教育が連携する「特別支援福知山市連携協議会」を組織し、相談支援ファイルや移行期における移行支援シート（小学校→中学校→高等学校）の作成及び機能的な運用システムについて検討する。 ○子どもたちに対する生活満足度調査及び事後支援を実施する。 ○保護者に対する理解啓発活動を行う。 ○事業費 報 償 費 324千円 事務費等 482千円 3 方 法 文部科学省委託事業「特別支援教育総合推進事業」を活用する。		
担当部課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7062 内線 5122

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	心の安定基地づくり推進事業		
予 算 額	3, 9 8 5 千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 不登校総合対策事業として、学校と連携を密にして、不登校の児童生徒に対し、適切な援助や指導体制をとり、高出現を続ける不登校児童生徒の減少と自立を目指す。 2 概 要 ○訪問指導専門員の配置 学校との連携を図り、不登校児童生徒宅の訪問や情報交流等を通して児童・保護者を支援し、自律・学校復帰を促す。 ○適応指導教室「けやき広場」への通級費用軽減 周辺部からの適応指導教室「けやき広場」への通級にかかって、高額な交通費が原因で児童生徒が通級を断念することのないよう、交通費を一定額負担し、通級の地域間格差を少なくする。 ○I T等を活用した家庭学習の支援 ひきこもり傾向の生徒や「けやき広場」の通級生等にインターネットによる学習教材の提供と必要に応じて訪問による支援を行う。 ○訪問指導員の配置（2人から3人に拡充） 不登校児童生徒の減少を図るため、早期発見・早期対応の観点から、学校に訪問指導員を配置し、学校に行きにくくなっている児童並びに家庭を支援する。 ○不登校対策コーディネーターの配置 学校と連携を密にし、現状を分析して施策を立案するコーディネーターを配置する。 平成22年度より本事業に從來から実施している「問題を抱える子ども等の自立支援事業」と「教育相談事業」を統合。		
担当部課	教育委員会学校教育課	電話	直通 2 4 - 7 0 4 0 内線 5 1 2 4

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	文武向上プラン学校支援事業		
予 算 額	7, 1 6 8 千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 各小中学校の課題に即応した文武向上策を各校の自主性、自律性を尊重する中で実施し、子どもたちの「文の力」（基礎となる学力、課題解決能力、学習意欲）と「武の力」（豊かな人間性、健康や体力）の向上を目指す。 2 概 要 ○各小中学校で「文武向上プラン」を作成し、実行に際して必要な助成を行う。 ○助成内容は、以下から各校が自校の課題に対応するメニューを選択する。 ①確かな学力の育成 例）生活実態・学習状況の調査、各種検定への参加、交流学习の実施、芸術・体育活動など ②教育効果を高める学習環境の構築 例）授業研究、基本的生活習慣定着活動など ③教育委員会が特に認めた事項 各学校にとってリーディングプロジェクトとなる取組 3 方 法 ○平成22年度の助成規模 ・児童生徒1人当たり 7 5 0 円（7 3 0 円より拡充） ・1学校当たり 4 0, 0 0 0 円（2 0, 0 0 0 円より拡充） ・教育委員会特認 5 0, 0 0 0 円（4 7, 0 0 0 円より拡充） ○文武向上プラン推進検証委員会が各学校の計画、取組、報告内容を検証する。 ○特色ある学校づくり支援事業を本事業に統合し、継続校（6校）に対して活動費を助成する。		
担当部課	教育委員会学校教育課	電話	直通 2 4 - 7 0 6 2 内線 5 1 2 2

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	チャレンジ学習事業		
予 算 額	1, 242千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 中学校1年生のうちに基礎・基本を徹底し、主体的に学習に取り組む意欲と態度を身に付けさせるため、高い目標を設定しチャレンジする生徒を支援する。 2 概 要 各中学校で放課後や長期休業中を活用し、英語検定・漢字検定・数学検定等の各種検定の手法を活用した学習会を実施。 各種検定へのチャレンジを通じ、基礎・基本を身につけさせるとともに、自ら学ぶ意欲を育むことができる。 学習会では担当教員、外部講師（指導者）により生徒支援を行う。 ○ 実施校 全中学校（9校） ※対象は中学校1年生を基本とするが、中学校2年生・3年生が加わることも可とする。 ○ 実施期間 放課後及び夏季・冬季休業期間中 ○ その他 本事業は京都府の補助事業 ・ 補助率 2／3 ・ 中学校ごとに限度3年で助成を受けることができる。 3 方 法 指導者の謝金及び招へい旅費と検定用問題集等の購入・教材作成用消耗品費を支払う。		
担当部課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24－7062 内線 5122

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	総合的な学習研究活動推進事業		
予 算 額	2, 8 4 3 千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 市立小学校・中学校を指定し、教育の今日的課題に対応し、学習指導要領に基づく総合的な学習研究活動を促進することを通して本市教育水準の向上を図ることを目的とする。 2 概 要 ・全市立小学校・中学校に企画立案させ、教育委員会で事業計画書を審査のうえ、指定する。 ・指定期間は１年間であり、総合的な学習の研究活動に要する経費に対し補助金を交付する。 補助金 8, 8 0 0 円×学級数		
担当部課	教育委員会学校教育課	電話	直通 2 4 - 7 0 4 0 内線 5 1 2 5

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	下村脩グランプリ事業		
予 算 額	１５９千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 福知山市生まれで２００８年ノーベル化学賞を受賞され、本市名誉市民となられた下村脩博士の功績を称え、未来を担う子どもたちに功績や「かがく」の素晴らしさを伝え、困難に立ち向かい継続して取組を行うという博士の思いを継承し、将来の夢実現への一助としてもらうために、理科分野の作品を募る、「理科ごころ」を育む取組を行う。 ２ 概 要 市内の小中学生を対象に、本市出身の下村博士の功績や思いを伝えるとともに理科分野の作品を募り、優秀作品は展示し、取組を広く紹介する。 ３ 方 法 福知山市・福知山市教育委員会・福知山市学校教育振興会との共催事業として取り組む。 周知用色上質紙・賞状作成費用、展示に必要な物品等の費用		
担当部課	教育委員会学校教育課	電話	直通 ２４－７０４０ 内線 ５１２４

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	市民人権意識調査事業		
予 算 額	698千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的・概 要 人権が生活の中で、文化として根付き、市民が主体となって「共に幸せを生きる」まちづくりを進めることを目指し、人権教育・啓発に取り組んでいる。 それらの事業効果と、今後の人権教育・啓発事業の展開、さらに「人権施策推進計画」を点検・評価するにあたっての基礎資料として活用するため、意識調査を実施する。 【事業概要】 (1) H23年度作成の次期「福知山市人権施策推進計画」の基礎資料とする。 (2) 地域公民館などでの人権研修の学習資料として活用する。 (3) H22年度は、調査と集計・分析を行い、H23年度に分析をまとめ、報告書を作成する。 (4) 府の補助を得て行う。 (事業内容) 1 調査票の作成・印刷・配付・回収・分析 2 調査票の集計入力		
担 当 部 課	教育委員会生涯学習課	電話	直通 24－7064 内線 5144

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	「ハートフルステージ」市民参加型人権劇実施事業		
予 算 額	2,778千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 市民参加による演劇実施により、人権に対する視野を広げ、人権問題解決に向けた啓発を図る。 また、平成20年度に実施した市民参加型演劇で培った経験を継承することで、地域文化の活性化を図り、市民啓発とともに相乗効果を得ることを目的とする。 2 概 要 市民参加のもとで平成22年12月に市民人権劇の公演を開催する予定。 実施主体は市民参加型人権劇実行委員会。市が劇練習、公演経費等必要な経費を交付金として実行委員会に交付する。 平成21年度で企画委員会の組織化、スタッフ・キャストの募集、週1回の基本練習等を行っており、平成22年度では、演劇実施に向け幅広い市民の参加を求め、公演準備を進める。 演出は、京都府から推薦を受けた菊川徳之助さん。題材は「鳥たちの舞うとき」。 3 方法等 「ハートフルステージ」福知山市市民参加型人権劇公演事業実行委員会を組織し、公演実施に向け準備を進めている。 平成21年度では、実行委員会で企画委員会を組織し準備を進めているが、平成22年度では実行委員会により幅広い市民の参加を得て、公演が行えるよう準備を進めていく。 公演は12月に市民会館、夜久野ふれあいプラザで計3回行う予定。		
担当部課	市民人権環境部人権推進室	電話	直通 24-7021 内線 2220

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	国民文化祭推進事業		
予 算 額	4, 0 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 平成23年に京都で開催される国民文化祭の実施にあたり、「市民全員参加」と「文化の次代への継承」をキーワードに、市民の文化への関心を高め、地域に根差した文化を掘り起こし、振興に努めることにより双方向による市民参加に寄与し、文化向上を図ることを目的にする。 2 概 要 平成23年度京都府開催の国民文化祭に向け、実行委員会を組織し、福知山市開催種目である「盆踊りフェスティバル」・「日本「鬼」文化祭典」のプレイベントの開催及び、本番に向けての企画内容の検討、市民参加の方法、運営等について研究・協議を進める。 平成22年度は国民文化祭PR事業、22年度開催の岡山視察、本番に向けてのプレイベント事業を実施する。 実行委員会への負担金4,000千円。 (1)プレイベント事業 ＊気運醸成、ノウハウ獲得 ○福知山市開催種目 ①盆踊りフェスティバル ②日本「鬼」文化祭典 (2)国民文化祭PR事業 ＊気運醸成、市民参加 (3)岡山視察 ＊ノウハウ獲得、京都開催PR ＜第26回国民文化祭・京都2011の概要＞ ○開催日 平成23年10月29日（土）～11月6日（日） 3 方 法 実行委員会に負担金を交付する。実行委員会、各種目の企画委員会を組織し、協議検討を行い、福知山市開催種目の充実と市民参加の仕掛けを検討する。		
担当部課	企画政策部まちづくり推進課	電話	直通 24-7033 内線 3133

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	厚生会館文化芸術振興自主事業		
予 算 額	742千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 厚生会館の利用促進及び文化の拠点施設として活用することで、地域の文化芸術の交流と振興を図ることを目的とする。 2 概 要 音楽系のスタインウェイを弾いてみよう、ガラ・コンサート、文化公演自主事業の3事業を厚生会館の文化施設としての特徴を活かした自主事業として一つに統合し、展示系のギャラリーウィークを新規に事業化し、厚生会館の空室・備品（スタインウェイピアノ）の有効活用をはかる。平成23年に京都府で開催される国民文化祭に向けて市民地域文化活動を促進する為、厚生会館を広く市民に開放し、文化・芸術活動の発表する機会を提供する。 市民で組織する実行委員会への交付金600千円（文化公演自主事業）。 募集要項・チラシの作成等事務経費他142千円。 参加料を徴収し、財源として事業費に充当する。 3 方法等 スタインウェイを弾いてみよう、ギャラリーウィークはまちづくり推進課と厚生会館により、ガラ・コンサート、文化公演自主事業は実行委員会（事務局まちづくり推進課）により実施。		
担当部課	企画政策部まちづくり推進課	電話	直通 24-7033 内線 3133

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施策名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事業名	佐藤太清記念美術館特別展事業		
予算額	1,300千円	新規・拡充・継続の別	新規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目的 特別展とギャラリートークを開催し、絵画愛好者の底辺を広げ、文化芸術の振興を図ることを目的とする。 2 概要 佐藤太清賞公募美術展第10回を記念して、 ①林和緒先生の特別展 ②佐藤太清賞受賞作品を集めた特別展を開催する。 〔林和緒先生の特別展〕 林和緒先生は、福知山市名誉市民で文化勲章受章者の佐藤太清画伯の弟子で、福知山十景の作品制作に携わっていただき、平成20年に日展評議員になられた。 （過去にも佐藤太清賞審査員である福田千恵氏・山崎啓次氏・船水徳雄氏等の展覧会を開催した）。 また、特別展の開催にあわせて林先生に佐藤太清画伯のことや絵画を描く楽しさについて語っていただくギャラリートークを開催する。 3 予算の内訳 ・ギャラリートークの講師報償費 50千円 ・作品運搬の業務委託料 756千円 ・その他事務費 494千円		
担当部課	企画政策部まちづくり推進課	電話	直通 24-7033 内線 3133

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	福知山市合唱祭第３０回記念事業		
予 算 額	３００千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 福知山市合唱祭が第３０回を迎えることを記念し、市民参加により記念合唱団を結成し、著名な合唱団員を招いて指導をうけ、合唱祭で発表することにより、市民相互の交流と、芸術文化の向上を図ることを目的とする。 ２ 概 要 著名な合唱団員と市民公募で結成された記念合唱団との合同合唱を実施する。 実行委員会への補助金300千円。 記念合唱団の参加料は財源として事業に充当する。 ３ 方法等 合唱祭実行委員会により企画・運営を行う。 出演合唱団員を選定し、市民公募による記念合唱団の結成と練習。 合唱祭への記念合唱団の出演。		
担当部課	企画政策部まちづくり推進課	電話	直通 ２４－７０３３ 内線 ３１３３

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	福知山踊振興会３０周年記念事業		
予 算 額	２５０千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 福知山踊りの振興と発展により、ドッコイセのまち福知山を対外的にＰＲし観光振興を図る。 ２ 概 要 福知山音頭と踊りの保存団体である福知山踊振興会が創立３０周年を迎え、記念式典を行うとともに記念誌（ドッコイセ写真集を含む）を発行し、３０周年のＰＲ用のぼりを作成する。 ３ 方法等 平成２２年１１月２０日（土）開催予定の記念式典と、式典で発行する記念誌及びＰＲ用のぼりに補助を行う。		
担当部課	農林商工部観光振興課	電話	直通 ２４－７０７６ 内線 ４１５０

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	大江分館図書館システム導入事業		
予 算 額	1,100千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 未電算化の大江分館の利用者情報、書誌情報のデータを電算入力し、貸出、返却、資料検索など図書館業務システムにより管理を行い、利用者サービスの充実を図るとともに、3分館の均衡あるサービス展開を目指す。 2 概 要 ・ 図書館システム導入業務委託・・・940千円 (システム導入作業、図書館業務システムソフト) ・ 関係備品購入経費・・・・・・・・160千円 (バーコードタッチリーダー、ハンディターミナル等)		
担当部課	教育委員会図書館中央館	電話	直通 22-3225 内線 5161

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	由良川猪崎河川敷運動広場整備事業		
予 算 額	10,000千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 多くの市民が利用するグラウンドを一体的かつ多面的に利用できることにより、管理がしやすくなるとともに、サッカー場2面、ソフトボール場4面を確保できる計画である。 2 概 要 国土交通省において、由良川猪崎河川敷運動広場の中道が撤去されたことによるグラウンド整備。 【事業費】 測量・設計費 2,000千円 工事請負費 8,000千円 【成 果】 長年の懸案事項であった中道の撤去により、グラウンドの利便性は著しく向上し、これまで以上に幅広い利用形態が期待できる。 また、同時に多種目の利用も可能となる。		
担当部課	教育委員会生涯学習課	電話	直通 24-7069 内線 5147

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	長田野公園運動広場改修事業		
予 算 額	25,000千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 長田野公園を利用する遊園者の安全を図るため、野球場施設を改修する。 2 概 要 防球フェンスの設置 H=7m L=226m（西面・北面） ※ 現在設置しているフェンス（H=3m）の上に7mのフェンスを設置し、あわせて10mの高さになる。		
担当部課	土木建設部都市計画課	電話	直通 24-7052 内線 4313

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	福知山マラソン20周年記念事業		
予 算 額	1,000千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 22年度は第20回の記念すべき年であり、節目の年としてふさわしい記念行事を開催する。 2 概 要 ○20回記念事業開催補助金 1,000千円 20回の長きに亘りマラソンに支援・協力をいただいた関係機関、沿道自治会、太鼓などの協力団体、自衛隊、警察、特別協賛企業等に対して、大会開会式の際において、感謝状を贈り、感謝の意を表すとともに今後の協力・支援を求める。 また、招待選手を招き、レースに出場してもらうとともに、招待選手による市民・選手などの参加型イベントを企画する。 ○通常開催予算 13,000千円		
担当部課	教育委員会生涯学習課	電話	直通 24-7069 内線 5147

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	元気出す地域活力支援事業		
予 算 額	2, 0 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 積極的に地域づくりに取組む団体を支援することで、地域の活性化を促進するとともに、市民協働参画によるまちづくり意識の醸成を目的とする。 2 概 要 地域住民が主体的に参画する団体が、地域住民の連帯強化及び実効のある地域活性化事業を行うことにより、当該地域はもとより福知山市の活性化に資すると認められる場合に、当該団体に対し予算の範囲内において補助金を交付する。 ・補助金限度額 100千円 ・補助率 補助対象経費の3分の2以内 ・事業費下限 60千円 ・予算額 100千円×20件=2,000千円 3 方 法 地域振興基金を財源とする。補助金交付要綱を設置する。		
担当部課	企画政策部まちづくり推進課	電話	直通 24-7033 内線 3131

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	中心市街地活性化まちなか回遊賑わいづくり事業		
予 算 額	２００千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 本市が目指す「北近畿をリードする創造性あふれるまち」の“顔づくり”となる中心市街地において、その活性化を目指した「まちなか回遊賑わいづくり」の核となる事業について実施に向けた計画を策定する。 ２ 概 要 老朽化に伴い解体される市民プールの跡地を活用し、中心市街地活性化協議会からの要望事項でもある「福知山城周辺における拠点的な集客施設」の整備を、福知山まちづくり会社を中心に、テナントミックス事業としての実施に向けた計画を策定する。 ３ 方法等 ○福知山まちづくり会社への補助金 ２００千円 計画策定		
担当部課	農林商工部商工振興課	電話	直通 ２４－７０７５ 内線 ４１４１

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに “チャレンジ”		
事 業 名	福知山城周辺整備事業		
予 算 額	1 4 7, 8 4 0 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 福知山城周辺の資産を有効に活かすため、市民プール跡地を活用し、駐車場等の整備を行い、観光拠点として充実を図る。 2 概 要 市民プール跡地の測量設計及び市民プール解体撤去、広場・四阿（あずまや）・ベンチ、駐車場等の整備、福知山城周辺の植栽、休憩施設等の整備を図る。 ・ 広場・駐車場等測量設計 ・ 市民プール建物解体撤去 ・ 市民プール解体、広場・四阿（あずまや）・ベンチ・駐車場等整備工事 A= 8, 7 7 1 m² ・ 福知山城周辺整備 休憩施設整備、高木伐採、桜苗木植樹 ・ 事業費内訳 測量・設計費 1 1, 0 0 0 千円 工事費 1 3 6, 0 0 0 千円 事務費 8 4 0 千円		
担当部課	土木建設部都市計画課	電話	直通 2 4－7 0 5 1 内線 4 3 1 1

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	中心市街地活性化関連歩道改良事業		
予 算 額	151,125千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 歩行者の安全性を高めるため、福知山城から京街道へとつながる歩道橋を、市民から募集したデザインを参考にして、福知山城などの歴史資源や周辺の景観と調和のとれた橋として架け替える。 2 概 要 工事請負費： 148,000千円 水道等移転費： 2,000千円 事務費： 1,125千円		
担当部課	土木建設部土木課	電話	直通 24-7059 内線 4220

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	中心市街地活性化若人チャレンジ事業		
予 算 額	5, 2 5 8 千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 まちなか商店街をアイデア発表の舞台と見立て、空き店舗等を活用し、地元の大学生や高校生自らが、ビジネスモデルを企画し、自ら運営を行うことで、経営戦略やその手法を学ぶとともに、若者視点での中心市街地の魅力発掘と、情報発信を行う。 2 概 要 中心市街地の空き店舗等の活用事例として、夏季休暇期間や休日等を利用して、地元の大学生や高校生が、自らの企画を自らが実践する学生ショップを開設する。 また、この事業の企画・立案・審査・進行管理等について、大学等からの支援を受けるとともに、緊急雇用特別対策事業として、地元商店街や高等学校等との連絡調整、事業推進の支援を行う人材を1名雇用する。 ○ 労働費〔緊急雇用特別対策事業〕 委託料 4, 7 5 8 千円 人件費（1名）、空き店舗借上料、活動費用ほか ○ 商工費 委託料 5 0 0 千円 企画・立案・審査・進行管理等 3 方法等 事業主体：福知山まちづくり会社		
担当部課	農林商工部商工振興課	電話	直通 2 4 - 7 0 7 5 内線 4 1 4 1

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	まちづくり会社中心市街地にぎわい支援事業		
予 算 額	１００千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 駅周辺の商店街と既存並びに新規出店予定の大型店、公共施設等を含めた駅周辺関係者の連携強化を図る。 ２ 概 要 中心市街地活性化協議会から事業要望が出ている「駅周辺まるごとショッピングセンター化事業」を実行するための活動費（専門家の派遣）を支援する。 ３ 方法等 福知山まちづくり会社への補助金		
担当部課	農林商工部商工振興課	電話	直通 ２４－７０７５ 内線 ４１４１

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	まちづくり会社運営補助金		
予 算 額	５，８４０千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 開設２年目を向かえ、中心市街地活性化基本計画に基づく各種事業を積極的に推進していくため、福知山まちづくり会社の組織づくりを支援する。 ２ 概 要 中心市街地活性化基本計画に基づく中核的なプロジェクトを機能的に着実に実行していくため、タウンマネージャー等の人件費相当額を支援する。 ・タウンマネージャー １名 ・タウンマネージャー補佐 １名（人件費商工会議所負担） ・事務局職員 １名 ３ 方法など ○事業費 補助金５，８４０千円 タウンマネージャー及び事務職員人件費相当ほか		
担当部課	農林商工部商工振興課	電話	直通 ２４－７０７５ 内線 ４１４１

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	ふくちの豆産地事業		
予 算 額	2, 3 4 9 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 国の戸別所得補償制度の導入に伴い助成額が減少する特産作物である小豆の生産農家に対して支援する。 2 概 要 水田において、小豆を一定規模以上作付する農業者等の作付面積に応じて、助成を行う。 10㌥あたり5,000円を助成 3 方法等 水稻生産実施計画書を提出した農業者等で、小豆の作付けが確認できた農業者等に対して、助成する。		
担当部課	農林商工部農業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4120

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	農産物価格安定対策事業		
予 算 額	6, 9 0 3 千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 特産作物の振興と農家経営の安定を図るため、（社）京のふるさと産品価格流通安定協会が実施する農産物価格安定対策事業により、生産者の経営の安定化と産地の維持拡大を図る。 2 概 要 京のふるさと産品価格流通安定協会が実施する農産物の価格安定対策について、京都府（1/2）、市町村（3/16）、JA（1/16）、生産者（1/4）で価格安定に係る資金造成を行い、価格の下落が生じたときに価格安定を図る。 ※H22年度資金造成予定品目 新規品目 黒大豆えだまめ（紫ずきん）、万願寺とうがらし 再造成品目 実えんどう、青とう、みず菜、春菊 3 事業費 負担金 6, 9 0 3 千円 ・ 価格安定制度市負担金 6, 5 9 3 千円 ・ 産品協会会費 3 1 0 千円		
担当部課	農林商工部農業振興課	電話	直通 2 4 - 7 0 4 4 内線 4 1 2 0

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	ふるさとの味再生プロジェクト事業		
予 算 額	350千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 新たな作物による特産物育成を行うため、実証圃の設置を行い、その新たな地域特産物の推進拡大をはかり、さらに生産から販路に至る取組を行う。 2 概 要 新たな作物による特産物育成を行うため、H21年度に「みょうが」、「沢わさび」の実証圃の設置を行い、H22年度はその新たな地域特産物の推進拡大をはかり、H23年度は生産から販路に至る取組を行うこととし、3ヶ年計画事業として実施する。 H22年度については、作物の生産拡大を図るため、指定する品目の生産拡大に要する資材経費の助成を行う。 ・品目 山ぶき、みょうが、しょうが、わさび ・助成対象 苗代、土壌消毒資材等 3 その他 H21年度 実証圃の設置 H22年度 作物生産拡大支援 H23年度 加工、販路確立検討（予定）		
担当部課	農林商工部農業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4120

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	共に育む「命の里」事業（下豊富地域）		
予 算 額	100千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 複数集落による地域連携組織を設立し、地域農業の継続的な営農体制整備を行い、農村地域の活性化を図る。 2 概 要 下豊富地域において、地域連携組織の設立やその組織が行う地域活動を支援する。（ソフト事業） 事業費 200千円×1/2（府補助金）＝100千円 ・計画内容 自立した農作業受託組織育成をはかり、さらには法人化を目指す組織と個人担い手とのすみ分けを行い、今後の下豊富地域の農業を守れる体制づくりの計画の策定を行う。		
担当部課	農林商工部農業振興課	電話	直通 24－7044 内線 4120

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	共に育む「命の里」事業（雲原・金山地域）		
予 算 額	4, 5 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 雲原・金山地域農村定住化モデル事業を実施してきた雲原・金山地域において、集落連携組織が行う集落再生活動に対して、府・市で支援を行うもので、地域が望む将来像、必要な取組みや進め方などをまとめた里力再生計画に基いて、住民が主体となった地域活性化を進める。 2 概 要 集落連携組織である「北陵地域づくり協議会」が主体となり、地域自らが策定される里力再生計画に基づき、地域の課題を解決するための里力再生事業、生活基盤整備事業を実施し、連携したむらづくりを進めていく。		
担当部課	農林商工部農林管理課	電話	直通 2 4 - 7 0 4 1 内線 4 1 1 0

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	雲原山村広場整備事業		
予 算 額	8, 6 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 過疎・高齢化が進む雲原地域において、雲原山村広場内に地域自らの取り組みで水車や直売交流施設等を整備し、地域交流を進めているが、トイレが使用できないことから、山村広場内に公衆便所を再整備し、地域住民をはじめとして広場利用者の利便性を高め、地域活性化に寄与するものである。 2 概 要 ・公衆便所整備 1 棟（多機能トイレ）		
担当部課	農林商工部農林管理課	電話	直通 2 4 - 7 0 4 1 内線 4 1 1 0

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	福知山千年の森づくり（フォレストパーク）		
予 算 額	１１，０９０千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 国定公園に指定された三岳山から大江山連峰一帯を千年の森づくり計画区域と定め、環境保全、農林業振興、観光振興を図り、オンリーワンの森林公園づくりを目指していく。 また、森づくりに対する市民の理解を深め、環境に対する意識の高揚を図るとともに、観光客の誘致、農林産物の販売効果、宿泊施設利用等への波及効果も期待でき、地域力の再生につなげていく。 ２ 概 要 三岳山、大江山の登山口に国定公園のＰＲ看板、登山道内の誘導看板等の設置や、福知山千年の森づくり協議会での取組み等を進め、「福知山千年の森づくり」を広くＰＲしていく。 ①総合案内看板ほか １０，０００千円 （自然環境整備交付金事業） ②ケヤキ苗木贈呈、メモリアル植樹ほか １，０９０千円 （一部、「福知山千年の森ふるさと基金」を活用）		
担当部課	農林商工部農林管理課	電話	直通 ２４－７０４１ 内線 ４１１０

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	丹波漆振興事業		
予 算 額	100千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 丹波漆の振興について、今後の具体的な取組の方向付けを行うとともに、広く情報を発信して、後継者の育成や生産拡大、丹波漆のブランド化を図る。 2 概 要 例年実施していた「丹波漆シンポジウム」を休止し、今後の具体的な取組の方向付けを行なうため「仮称・丹波漆検討会議」を運営して意見をまとめる。 併せて漆文化をPRするため、夜久野農林商工祭に絵付け体験コーナーを設置し漆文化を身近なものとして感じてもらう。 ・（仮称）丹波漆検討会議に要する経費 ・農林商工祭体験コーナー経費		
担当部課	総務部夜久野支所	電話	直通 37-1103 内線 74+9221

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	中山間地域等直接支払交付事業		
予 算 額	155,715千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 中山間地域等における多面的機能の維持・増進を一層図るため、自立的かつ継続的な農業生産活動等の体制整備に向けた前向きな取組等を推進する。 2 概要 ・事業期間 平成22年度～26年度(5ヶ年) ・交付金 平場と条件不利地との生産コストの差を耕作者に直接交付する交付金で、集落協定締結された協定農地の面積に対して交付金を支出する。 ・交付対象面積 A=1,072ha（平成21年度実績） ・交付金 148,715千円 (国費 70,437千円、府費 39,138千円、市費39,140千円) ・推進費 7,000千円(国費 1,000千円、市費 6,000千円)		
担当部課	農林商工部農業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4120

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	丹州材活用促進事業		
予 算 額	2, 0 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 丹州材（福知山産）で家を建てる取組みに対し補助し、丹州材の利用を促進する。 2 概 要 京都府が実施している緑の交付金事業（環境にやさしい京都の木の家づくり事業）の交付を受ける工務店に対し、上乗せ補助する。 【適用条件】 ・ 福知山市内で新築や増築をする住宅 ・ 認証木材を一戸あたり 5 m³以上使用する住宅 ・ 認証木材の普及啓発に協力できる住宅 3 方法等 （1）具体的な予算の構成 ① 補助金 2, 0 0 0 千円 【補助金額】 一戸あたり 1 0 0 千円～2 0 0 千円 （2）事業効果 丹州材の利用を促進することにより、林業の活性化を図る。 （参考） 環境にやさしい京都の木の家づくり事業 1 m³あたり 1 万円・上限 1 戸あたり 2 0 万円の助成		
担当部課	農林商工部林業振興課	電話	直通 2 4 - 7 0 4 7 内線 4 1 3 1

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	アライグマ対策事業		
予 算 額	1,035千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 急激に増えているアライグマは従来の有害鳥獣対策では被害の軽減が難しいことから、府と関係市町等との協働で、外来生物法に基づく広域的な防除の実施を推進し、地域の生物多様性を確保していく。 2 概 要 南丹・中丹地域生物多様保全協議会において、アライグマの安楽処理施設により効率的な捕獲を実施する。 国の支援事業を南丹・中丹地域協議会で受ける。 協議会の運営費等及びアライグマの運搬業務を委託する。 3 施行方法 1) 具体的な予算の構成 総事業費 南丹地域 6,000千円 H21年度 中丹地域 6,000千円 H22年度 費用負担内訳（単年度） 国 3,000千円 府 1,500千円 市 1,500千円（舞鶴市、綾部市、福知山市） ・負担金 500千円 ・委託費 535千円 2) 事業効果 外来生物による生態系への影響を防ぐ。 3) 特記事項（留意点等） H21年度は南丹地域で実施。H22年度は中丹地域で実施。 H23年度以降の維持管理費は協議会で負担することになる。		
担当部課	農林商工部林業振興課	電話	直通 24-7047 内線 4131

平成２２年度 当初予算主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事業名	野生鳥獣対策推進事業		
予算額	１，３００千円	新規・拡充・継続の別	拡充
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目的 モデル地区を設定し防除及び捕獲対策、指導者の育成などあらゆる角度から検証し、「被害のない村づくり」を目指す。 ２ 概要（事業内容） １）事業内容 田野山田地区 ７０aに牛２頭の放牧（継続） 北陵地区 ４haに牛２頭の放牧（新規） ２）事業費 １，３００千円 補助金 １，２００千円 保険金 １００千円 ３ 方法等 １）具体的な予算の構成 補助金 １，２００千円 保険料 １００千円 ２）事業効果 シカ・イノシシ等による農作物、生活環境被害に対応する。 ３）特記事項（留意点等） 市単独事業と府の地域サポートカウ事業を併せ実施する。 <参考>共生の森づくり事業 山林に実のなる広葉樹の植栽や里山などの森林整備などを進めることにより、野生動物との共生の森づくりを進め、農作物被害、生活被害の防止を図る。 事業費 ２，０３９千円 ・ バッファゾーン整備 ２.１０ha １，２４７千円 ・ 実のなる広葉樹植栽 ０.４ha ７９２千円		
担当部課	農林商工林部林業振興課	電話	直通 ２４－７０４７ 内線 ４１３２

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	計画捕獲推進事業		
予 算 額	27,000千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 シカやイノシシなどの野生鳥獣の増加にともない、市内全域に農林産物などの被害が発生していることから、シカとイノシシの集中捕獲を行い適正な個体数調整に向けた計画捕獲を継続して行っている。 2 概 要 1) 事業内容 捕獲計画 2,877 頭羽 2) 事業費 27,000,000 円 3) 事業量 シカ 2,000 頭＋イノシシ 500 頭＋アライグマ 150 頭＋アナグマ 100 頭＋ヌートリア 8 頭＋タヌキ 40 頭＋鳥類 78 羽＋サル 1 頭 4) 実施主体 福知山市有害鳥獣駆除隊 3 施行方法 1) 具体的な予算の構成 報償費 シカ 2,000 頭×11,400＝22,800,000 円 イノシシ 500 頭× 6,600＝ 3,300,000 円 アライグマ 150 頭× 3,800＝ 570,000 円 他の獣 148 頭× 1,900＝ 281,200 円 鳥類 78 羽× 500＝ 39,000 円 サル 1 頭× 9,500＝ 9,500 円 事業効果 平成19年度から平成23年度までの5ヵ年計画で、シカとイノシシの個体数を半減させ、農林産物被害の減少を図る。 2) 特記事項（留意点等） 昨年当初予算ベース 25,925千円		
担当部課	農林商工部林業振興課	電話	直通 24－7047 内線 4132

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	玄武岩公園活性化事業		
予 算 額	2, 5 9 0 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 玄武岩公園の活性化を図る。 玄武岩公園の活性化について、官民協働して取り組み文化財（天然記念物）としての公園を守るとともに、観光資源として活用し、夜久野高原に位置する他の観光資源とのネットワーク化を図る。 2 概 要 玄武岩公園は国道9号から離れた場所に位置し非常に分かりづらいため、国道9号沿いに看板を設置し、安全に誘導するとともに集客数を増加させる。 3 方法等 看板を3箇所を設置する。 <参考> 老朽化した^{あずまや}四阿の改修も合わせて実施する。 ・事業費 8 5 0 千円 ・担当課 土木建設部都市計画課		
担当部課	総務部夜久野支所	電話	直通 3 7 - 1 1 0 3 内線 7 4 + 9 2 2 1

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	酒呑童子の里整備事業		
予 算 額	27,000千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 大江山グリーンロッジは、青少年の野外活動や文化創作活動の振興を図るため、また、酒呑童子の里一帯の宿泊拠点施設として平成6年、京都府に整備いただいたものである。テニスコートを増設することにより、酒呑童子の里の機能充実とポテンシャルのアップにより利用者の恒常的な増加を図る。 2 概 要 テニスコート築造工事 27,000千円 現在、ツーリストと提携しテニスクラブ等の合宿の誘致を図っている。現在テニスコートは6面を有するが、2面増設することにより大会等の誘致も可能となり、酒呑童子の里一帯の機能充実と利用者増を図ることができる。		
担当部課	総務部大江支所	電話	直通 56-1102 内線 75+9322

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	観光看板設置事業		
予 算 額	2, 0 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 まちなか観光や散策に利用でき、地元住民にも歴史的地域に住んでいるという実感が持てるよう観光案内看板を設置する。 2 概 要 旧市内に点在する史跡名所をはじめ、建物、風景等、観光素材となるものを広く周知するため、それぞれの箇所に観光案内看板を10箇所設置する。 ※旧市内看板設置予定箇所 ※下記の12箇所から10箇所を選定 ●木戸（武家屋敷と町屋敷を区切って設けられたもの） よっきりくち 四ッ切口跡（内記六丁目） ●城下の出入口 京口門と番所跡（京町通東詰め）、 しみずぐちもん 清水口門跡（京都北都信用金庫岡ノ町支店付近） ●城門 内堀大手門跡（内記二丁目）、中堀中門跡（市総合福祉会館付近）、 うちえばらもん 内榎原門跡（内記五丁目） ●城郭部の主な建物 銅門 番所跡（京都地方検察庁福知山支部付近）、 ないきまる にのまる 内記丸（二ノ丸）跡（岡ノ二町）、 やぐら にしのまる 西ノ丸 櫓跡（西田記念会館付近）、 ありまほうきやしき 有馬伯耆屋敷跡（伯耆丸公園） ●その他 御泉水跡（天守閣南側の庭園跡）、 はんこう 藩校 じゅんめい 惇明館跡（内記二丁目） 3 方法等 木の素材を生かした観光案内看板を作成する。		
担当部課	農林商工部観光振興課	電話	直通 24－7076 内線 4150

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	歴史街道等整備事業		
予 算 額	４００千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 市内の歴史旧街道等を整備し、文化や歴史、自然、観光などあらゆる面での魅力の再発見につなげ、多くの誘客を図るとともに福知山の知名度アップと観光振興につなげる。 ２ 概 要 歴史、文化及び地域資源の保存、活用に関する事業 （マップ作成、伝統芸能等の保存、名所旧跡等の保存、看板設置、講座の開催等） 景観・環境の保全及び整備に関する事業 （景観、環境の保存及び整備等） ３ 方 法 歴史街道の活用策について広く募集を行い、実行する団体に１０万円を限度に補助金を交付する。		
担当部課	農林商工部観光振興課	電話	直通 ２４－７０７６ 内線 ４１５０

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	商店街等振興事業補助		
予 算 額	1, 5 1 5 千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 意欲的に商店街振興事業に取り組む商店街等に対して補助金を交付することにより、商店街等の更なる活性化を図るとともに、本市の商店街の活性化と地域振興及び発展を図る。 2 概 要 (1) 商店街振興事業運営事業補助金 3 1 5 千円 創意と工夫をこらした商店街運営を通じた本市商業振興と地域活性化を推進するため、補助金を交付する。 (2) 商店街等イベント事業補助金 1, 2 0 0 千円(250千円拡充) 商店街のイメージアップを図り、その活性化を促進するため、福知山市商店街等イベント事業補助金交付要領に基づき、商店街や商業者グループが行うイベント事業に対して補助金を交付する。 3 方 法など (1) 商店街振興事業運営事業補助金 会員数に応じて一般運営費及び実施事業にかかる経費に対し補助する。 会員20人以下：20,000円 会員21～40人：25,000円 会員41人以上：30,000円 (2) 商店街等イベント事業補助金 1回の事業（イベント）につき20万円を限度に補助する。（補助率1／2以内）		
担当部課	農林商工部商工振興課	電話	直通 2 4 - 7 0 7 5 内線 4 1 4 2

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”												
事 業 名	企業誘致促進特別対策事業												
予 算 額	83,874千円	新規・拡充・継続の別	継 続										
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 長田野工業団地アネックス京都三和（愛称：エコートピア京都三和、事業名：京都北部中核工業団地）の企業誘致活動をより一層展開するとともに、既存企業の増設等を支援することで企業の市外流出を防ぎ、地域経済の活性化、雇用の創出、若者の定住を促進する。 誘致にあたっては、関係機関（京都府、独立行政法人中小企業基盤整備機構）と強い連携を保ちながら企業訪問やPR等の事業を展開する。 企業にとって魅力となる優遇制度や操業環境を整備、支援する。 2 概 要 ○企業誘致に伴う新規立地及び既存工場の増設、増設にかかる工場の除去費用、雇用者に対して奨励金を交付する。 ○京都北部中核工業団地企業誘致推進協議会（会長：市長）への負担金。 ○誘致にかかる工業団地のパンフレット作成費用。 ○福知山市に縁のある方に対して、企業誘致の情報提供などの協力を依頼するための通信費など。 <table><tr><td>企業誘致推進協議会負担金</td><td>500千円</td></tr><tr><td>企業誘致促進事業</td><td>9,000千円</td></tr><tr><td>操業支援事業費</td><td>74,000千円</td></tr><tr><td>企業誘致パンフレット作製費 他</td><td>374千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>83,874千円</td></tr></table> 3 方法等 協議会加入3者が共同で企業情報収集、合同訪問などの活動を展開し、企業を誘致する。 本市独自の企業誘致事業を展開する。 誘致にあたっては、優遇制度やバックアップ体制により立地を促進する。			企業誘致推進協議会負担金	500千円	企業誘致促進事業	9,000千円	操業支援事業費	74,000千円	企業誘致パンフレット作製費 他	374千円	合計	83,874千円
企業誘致推進協議会負担金	500千円												
企業誘致促進事業	9,000千円												
操業支援事業費	74,000千円												
企業誘致パンフレット作製費 他	374千円												
合計	83,874千円												
担当部課	農林商工部産業立地課	電話	直通 24－7077 内線 4161										

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	ふるさと融資貸付事業		
予 算 額	１００，０００千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 長田野工業団地アネックス京都三和（愛称：エコートピア京都三和、事業名：京都北部中核工業団地）を中心とした企業誘致活動を展開するにあたり、補助金及び固定資産税の減免に加えて有利な融資制度を設けて新規立地企業の設備投資を推進・支援し、地域経済の活性化、雇用の創出、若者の定住を促進する。 ２ 概 要 一定の要件を満たす設備投資について、次の融資を行う。 ○融 資 額：全ての融資対象の２５％以内 ○限 度 額：通常施設１０億円 ○利 率：無利子 ○償還期間：１５年以内（据え置き期間５年以内を含む） ３ 方 法 企業から融資の申し込みを受けた福知山市が財団法人地域総合整備財団（ふるさと財団）に依頼、ふるさと財団の総合的な調査・検討の後に融資が実行される。 貸付実行から最終償還に至るまでの事務はふるさと財団による。		
担当部課	農林商工部産業立地課	電話	直通 ２４－７０７７ 内線 ４１６１

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	「eーふくちやま」整備事業		
予 算 額	1, 5 6 5, 0 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 光ファイバーによる情報通信基盤整備を進め、地域の情報格差（非ブロードバンド環境地域の解消、テレビ難視聴地域・携帯電話不感地域の解消）を是正する。 2 概 要 F T T H方式により光ファイバー敷設をさらに延伸し、非ブロードバンド地域の解消、テレビ難視聴地域の解消を図る。 ●非ブロードバンド地域の解消（約3, 5 0 0世帯） ●テレビ難視聴地域の解消（約1, 8 0 0世帯） ●テレビ共同受信施設の撤去費の支援 ●平成22年度「eーふくちやま」整備事業予定地域 旧福知山市地域・・・森垣、荒木、池部、安井、筈巻、私市、大門、甘栗、奥榎原、十三丘、田野山田、一ノ宮、日尾、上佐々木、中佐々木、下佐々木、鴨野町、大見長祖、新宮、常願寺、一尾、野花、下天津、瘤木、小田、下小田、上下大内、夷、大呂、猪野々、梅谷、宮垣、野笹、住所大山、田和 夜久野町地域・・・桑村、小畑、金尾、西谷、今里、柿本、稲垣、今西中、井田、下町、上町、且、奥 大江町地域・・・仏性寺、毛原 3 方法等 平成22年度は、平成23年7月24日のアナログ停波に向けたテレビ難視聴対策に係る施設整備の最終年度となる。		
担当部課	企画政策部情報推進課	電話	直通 2 4 - 7 0 6 0 内線 3 1 2 2

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	駅北口公園開園事業		
予 算 額	６０２千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 福知山駅北口公園のオープニングセレモニーを地元商店街等と協力しながら行い、市内外に駅北口公園の開園をアピールする。 ２ 概 要 ・ 駅北口公園のオープンを記念して、開園式を行う。 ・ 平成２２年４月下旬開催予定。 【内容】 開園式典、記念植樹、吹奏楽演奏、ミニSL運行 事業費 ６０２千円		
担当部課	土木建設部 福知山駅周辺整備課	電話	直通 ２４－７０５５ 内線 ４３２０・４３２３

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	まちづくり交付金事業		
予 算 額	292,634千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした個性あふれるまちづくりを積極的に推進することを目的に、まちづくり交付金を活用し都市再生整備計画に基づき事業を展開する。 2 概 要 本年度は、駅南地区において、道路改良・河川改修及び防災施設設置等を「都市再生整備計画」の年次計画に基づき実施する。 主な経費 ○工事 ・緑化施設設置工事 19,700千円 ・正明寺荒河線道路築造工事 36,000千円 ・西川・天田川改修工事 64,700千円 ・都市防災施設設置工事（内水対策） 35,400千円 ○業務（調査） ・都市再生整備計画事後評価業務 5,500千円 ○土地購入 ・緑化施設設置工事に係る用地費 117,194千円		
担当部課	土木建設部 福知山駅周辺整備課	電話	直通 24-7055 内線 4320・4323

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	道路新設改良事業・道路部分改良事業・道路舗装改良事業		
予 算 額	８６，３４１千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 住民ニーズに応えるとともに、道路の新設・部分・舗装改良による道路施設の整備により緊急自動車の交通確保と沿道住民及び市民生活の向上と安全性の向上を図る。 ２ 事業概要 地元要望等による新設・部分・舗装改良路線について、必要度・緊急度・経済効果等を考慮し適正な事業実施を展開する。 ３ 方法等 ○道路新設改良事業 １４，３９６千円 工事請負費： １０，１００千円 委 託 料： ２，０００千円 用 地 費： ２９６千円 補 償 費： ２，０００千円 ○道路部分改良事業 ３３，２２０千円 工事請負費： ２３，３００千円 委 託 料： ４，０００千円 用 地 費： ４，７００千円 補 償 費： １，１００千円 事 務 費： １２０千円 ○道路舗装改良事業 ３８，７２５千円 工事請負費： ３８，５００千円 事 務 費： ２２５千円		
担当部課	土木建設部土木課	電話	直通 ２４－７０５９ 内線 ４２２０

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	防衛施設周辺障害防止事業（西川） 防衛施設周辺障害防止事業（西川・継続費）		
予 算 額	64,435千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 河川の流下能力を向上させることにより、市街地の浸水被害を防止し、住民の生命・財産を守るとともに生活環境の向上を図る。 2 事業概要 防衛省施設による降雨流出量に対応できる西川の改修整備を行う。 事業年度：昭和60年～平成23年度 3 方法等 ○防衛施設周辺障害防止事業（西川） 委 託 料： 800千円 移転補償費：21,662千円(ガス管、NTT管移設) 事 務 費： 706千円 計 23,168千円 ○防衛施設周辺障害防止事業（西川・継続費） 工事請負費：39,965千円(矢板護岸工) 事 務 費： 1,302千円 計 41,267千円 4 その他 防衛施設周辺障害防止事業（西川）〔H22〕 防衛施設周辺障害防止事業（西川・継続費）〔H22～H23〕		
担当部課	土木建設部土木課	電話	直通 24-7059 内線 4220

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”										
事 業 名	街路事業（寺町岡篠尾線 惇明工区）										
予 算 額	7 2， 1 8 0 千円	新規・拡充・継続の別	継 続								
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 本路線は福知山駅南・福知山駅周辺土地区画整理事業の進捗に合わせ、福知山駅付近連続立体交差事業における「南北縦抜街路」として拡幅整備を行い、鉄道により分断されていた街の一体化を図り、都市計画道路網の整備を図る。 2 概 要 （全体）道路築造：L＝2 0 0 m、W＝2 5 m 平成2 2年度は、道路築造工事等を行う。 事業の内訳 <table><tr><td>○工事費</td><td>6 8， 0 0 0 千円</td></tr><tr><td>○測量及び試験費</td><td>3， 9 0 0 千円</td></tr><tr><td>○事務費</td><td>2 8 0 千円</td></tr><tr><td>計</td><td>7 2， 1 8 0 千円</td></tr></table> 平成2 2年度末の供用開始を目指す。			○工事費	6 8， 0 0 0 千円	○測量及び試験費	3， 9 0 0 千円	○事務費	2 8 0 千円	計	7 2， 1 8 0 千円
○工事費	6 8， 0 0 0 千円										
○測量及び試験費	3， 9 0 0 千円										
○事務費	2 8 0 千円										
計	7 2， 1 8 0 千円										
担当部課	土木建設部都市計画課	電話	直通 2 4－7 0 5 2 内線 4 3 1 5								

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	街路事業（多保市正明寺線 高畑工区）		
予 算 額	５２，１２０千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 東部地域と中心市街地とを結ぶアクセスを強化し、長田野工業団地と国道１７５号との流れをスムーズにするため、幅員を広げ歩道を設けた橋梁を新規に架け替えることにより都市計画道路網を整備していく。 2 概 要 （全体）道路築造：L＝３５０m（橋梁178m含む）、W＝１２m 平成２２年度は、用地買収等を行う。 事業の内訳 ○測量及び試験費 7，５００千円 ○用地費及び補償費 44，５５０千円 ○事務費 7０千円 計 5２，１２０千円 予定年次計画 ○H２２ 用地買収、物件補償 ○H２３～２６ 橋梁架設工事、道路築造 ○H２７ 旧橋撤去		
担当部課	土木建設部都市計画課	電話	直通 ２４－７０５２ 内線 ４３１５

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	三段池公園カルチャーパーク整備事業		
予 算 額	55,850千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 文化・スポーツ・レクリエーション活動など、多目的な総合公園として整備を進める。 2 概 要 整備内容 用地買戻し 1式 三段池外周園路舗装 1式 案内看板 1基 全体事業面積 A=55.9ha		
担当部課	土木建設部都市計画課	電話	直通 24-7052 内線 4313

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	鉄道高架関連事業		
予 算 額	１１４，８２０千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 福知山駅付近連続立体交差事業による鉄道の高架化に伴い、利用可能な鉄道跡地や高架下用地が発生することから、土地利用計画に基づき、既存道路を活用した高架側道整備を実施し、高架下の土地利用促進と周辺の住環境改善及び利便性の向上を図る。 ２ 概 要 都市再生整備計画に基づき、鉄道跡地を利用して高架沿いに側道（市道）の整備を実施する。 ・山陰本線側道Ａ号線築造工事（Ｌ＝１２４．７ｍ Ｗ＝６ｍ） ・山陰本線側道Ｂ号線築造工事（Ｌ＝４８．７ｍ Ｗ＝６ｍ） ・福知山線側道Ａ号線築造工事（Ｌ＝２２５．４ｍ Ｗ＝６ｍ） ・ＫＴＲ線側道Ａ号線築造工事（Ｌ＝１４３．８ｍ Ｗ＝９～１０ｍ） ・ＫＴＲ線側道Ｂ号線築造工事（Ｌ＝７３．７ｍ Ｗ＝１０ｍ） 事業費 １１４，８２０千円		
担当部課	土木建設部 福知山駅周辺整備課	電話	直通 ２４－７０５５ 内線 ４３２０・４３２３

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	広域交通網整備促進事業（西町市寺線）		
予 算 額	２７，０００千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 地元協議に基づきバイパス道路を整備することにより、駅南地域における幹線道路の混雑を緩和し、交通体系の充実を図る。 ２ 概 要 駅南地域より環状パークウェイへ通行車両を誘導するため、西町市寺線の道路改良を行う。 ３ 方法等 委託料： ２，０００千円 用地費： ２５，０００千円 ４ その他 総事業延長L＝６６０m、計画道路幅員W＝７m 事業期間 平成１９年～平成２７年（目標平成２５年） 概算総事業費：５２０，０００千円		
担当部課	土木建設部土木課	電話	直通 ２４－７０５９ 内線 ４２２０

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	広域交通網整備促進事業（地域ふるさと農道）		
予 算 額	90,000千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 平成14年11月に開通した府道談夜久野線「ゆずりトンネル」開通を発端に、国道429号、府道福知山山南線等主要幹線道路の整備進行により、福知山西部地域から市内に流れる交通量は年々、徐々に増加している。本地域の市道、福知山停車場奥榎原線の沿道である、正明寺、市寺、今安及び室地区においても安全通行の確保を図る地域の要望も強く、対策を講ずる必要から実施するものである。 2 概 要 ・事業量 L=1,900m 総幅員W=10.0m (片側歩道W=2.5m) ・総事業費 900,000千円 ・事業期間 平成17年度～平成23年度（予定） 3 平成22年度事業内容 工 事 費 69,400千円（道路築造） 用地・補償費 10,400千円 委 託 料 10,000千円（用地測量・立木補償調査） そ の 他 200千円 合 計 90,000千円 ＜財源構成＞ 市100%（起債95%・一般財源5%）地元負担なし、合併特例債事業 ＜進捗状況＞ 平成21年度末 42.6% ⇒ 平成22年度末 53.1%		
担当部課	農林商工部農林管理課	電話	直通 24-7041 内線 4110

平成 2 2 年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	辺地対策事業		
予 算 額	8,000 千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 辺地地域の良い生活道路を確保し、辺地地域の活性化を図る。 2 概要 市道印内 3 号線の道路幅は 2.0m～2.5m と狭小で緊急時の往来に支障が生じている。良い道路幅を確保し地域の利便性を高める。 工事延長 L=170m、計画道路幅員 W=5m 計画事業年度 平成 2 1 年～平成 2 3 年 総事業費 20,000 千円 3 方法等 工事請負費 : 7,000 千円 物件移転補償費 : 1,000 千円 (水道移転、電柱)		
担当部課	土木建設部土木課	電話	直通 24-7059 内線 4220

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	ホームページリニューアル事業		
予 算 額	5, 0 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 「開かれた市政」を実施していく上で、本市ホームページは最大の情報伝達手段である。 開設から９年が経ち、一市三町の合併時（平成１７年）にバージョンアップしたが、これまで蓄積した問題点などを整理し全面的にリニューアルを行う。 高齢者の人・障害のある人・外国籍の人など誰もが見やすく、利用しやすいホームページを構築していく。 2 概 要 ①見やすいページ（利用者側からの選択が可能）…文字サイズ、色合い、ふりがな、音声読み上げ、外国語表示など ②コンテンツの案内…利用者のニーズにあった情報掲載と分類整理。検索時間の短縮。 ③セキュリティの強化…市民から安心して情報発信してもらえる環境を整える。 等 3 事業費 ・委託料（ホームページ開発業務委託）：5, 0 0 0 千円 4 その他 開設１０年目を迎える平成２３年１月に新ホームページに移行の予定。		
担当部課	企画政策部秘書広報課	電話	直通 2 4 - 7 0 0 0 内線 3 1 4 4

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	(仮称) 総合防災センター建設事業		
予算要望額	857,800千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 市民の生命と財産を守り、安心・安全なまちづくりを推進していくために、消防本部・消防署機能を備えた総合的な防災対策の拠点である「(仮称) 福知山市総合防災センター」を建設する。 2 概 要 (1) 機能について 市民の安心安全のための3つの機能を備えた総合的な防災拠点施設 ①消防本部・消防署機能 ②市民防災研修機能 ③災害対策機能 (2) 全体計画について ・建物規模：鉄骨造2階建 ・建物面積：延べ約3,994㎡(訓練塔等を含む) ・財 源：合併特例債・都市防災推進事業費補助(国土交通省) ・建設費：平成22年度 857,800千円 平成23年度 1,401,500千円 合 計 2,259,300千円 ※多目的防災広場・消防指令センター含む(土地取得費は除く) ◇当初・見直し後の建設費の比較(土地取得費除く) 【当初】 【見直し後】 総 額 2,890,000千円 ⇒ 2,259,000千円 ※当初計画に比べて、建設費を約22%削減 ・建設地：福知山市東羽合町 (3) 事業実施期間について ・平成22年度 着工予定 ・平成23年度 竣工予定		
担当部課	消防本部	電話	直通 24-0119 内線 2414

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	三和地域 地域情報伝達無線システム構築事業		
予 算 額	55,000千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 老朽化した有線ラジオ放送システムの代替として三和地域に市政情報・防災情報の伝達のため、eーふくちやまの光ファイバーと無線を利用した地域情報伝達システムを構築する。 2 概 要 平成21年度事業 支所 放送設備 1ヵ所 集落無線発信設備 21ヵ所 平成22年度事業 各世帯の端末機 約1,600台 3 方 法 平成21年度は、支所に基地局を設けるとともに、各集落の公民館に各戸端末へ発信する無線発信機器を設置し、光ファイバーとの接続に取り組んでいる。 平成22年度は、端末機を購入し、集落間の混信を起こさないように調整したうえで、各世帯に端末機を設置する。 設置負担金として1台につき10,500円を徴収する。 ただし、厳しい経済状況等を考慮し、5年間の分納（年間2,100円 有線ラジオ放送の使用料と同額）を認める。 平成23年1月の開局予定。		
担当部課	総務部三和支所	電話	直通 58-3001 内線 73+9111

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	夜久野地域 防災行政無線設備整備事業		
予 算 額	２２，０００千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 平成４年度から３ヵ年で整備した夜久野支所防災行政無線設備の操作卓機器が耐用年数を迎えるため更新を行う。機器の更新により全国瞬時警報システムによる緊急情報の伝達時間を短縮する。 ２ 概 要 支所防災行政無線設備操作卓機器の更新を行う。 主な更新機器 ・操作卓 ・自動プログラム送出装置 ・自動通信記録装置		
担当部課	総務部夜久野支所	電話	直通 ３７－１１０１ 内線 ７４＋９２１１

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	防災行政無線整備事業		
予 算 額	12,000千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 洪水避難対策として、由良川等のはん濫による浸水想定区域に、防災行政無線による屋外拡声子局を設置し、災害時の情報伝達手段を充実させ、住民の迅速で確実な避難行動につなげる。 2 概 要 由良川・土師川等の浸水想定区域（浸水実績区域を含む）のうち、サイレン設備がない地域や聞こえない地域に、防災行政無線で制御する屋外拡声子局を整備する。 (1) 平成22年度整備経費 12,000千円（5箇所） (2) 整備計画 26箇所（全体） 平成19年度 洪水対策6箇所 平成20年度 洪水対策7箇所 平成21年度 洪水対策8箇所 平成22年度 洪水対策5箇所 3 対 象 (1) 由良川、土師川の浸水想定区域及び浸水実績区域 4 補助事業 未来づくり交付金（府単費補助事業） 補助率1/2		
担当部課	総務部総務課	電話	直通 24-7036 内線 3211

平成22年度 当初予算主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	災害時資機材整備事業		
予 算 額	811 千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 災害時に孤立が予想される地域の広域避難所に、非常食を備蓄しているが、平成22年度から順次賞味期限（5年）を迎える。 非常食を更新するとともに、今回、新規に飲料水を追加し、4年計画で順次、非常食と飲料水を備蓄するものである。 また、地区派遣員及び広域避難所派遣職員にヘルメット、カップを貸与し、災害時の安全対策に万全を期す。（単年度） 2 概 要 【防災拠点・広域避難所資機材整備】4年計画 ・備蓄先は、広域避難所10箇所及び各支所とする。（13箇所） ・非常食（カンパン）及び飲料水とする。 【災害活動要員資機材整備】単年度 ・地区派遣員はヘルメット及び雨具とする。 ・広域避難所派遣職員はヘルメットとする。 ○平成22年度整備経費 811千円 ・広域避難所1箇所当たり カンパン100食及び飲料水500ml・100本 ・支所1箇所当たり カンパン100食 ※カンパン及び飲料水の保存期間は5年 3 対 象 ・広域避難所10箇所 ・大江支所・夜久野支所・三和支所 ・地区派遣員68名、広域避難所派遣職員56名 4 補助事業 未来づくり交付金（府単費補助事業） 補助率1/2		
担当部課	総務部総務課	電話	直通 24-7036 内線 3211

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	共助による土砂等撤去事業		
予 算 額	300千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 台風、大雨による自然災害により、山崩れ、崖崩れが発生した際、土砂撤去を行なう国庫補助事業若しくは府単費事業の災害復旧認定の対象とならない、住居・農業用施設及びその周辺に流入した土砂・竹木等で、現に住民の生活に著しい支障を及ぼしているものを、地域の助け合いで撤去するために必要な費用を補助することにより、住民生活の安定を図る。 2 概 要 【土砂等撤去の条件】 ・自然災害に起因するものであること。 ・対象物が住家（居住していること）及び生活道等であり、日常生活に支障をきたしていること。 ・農業用施設（受益者2人以上、40万円未満） 【補助基準】 ・自治会内の被災箇所（1災害1事業とする）。 ・補助率は1／2とする。 ・基準額6万円、補助金上限3万円とする。 【補助内容】 ・重機等の借り上げ料 ・土砂処分料 3 事業費 3万円×10箇所＝300千円 4 事業対象者 自治会及び自主防災組織		
担当部課	総務部総務課 農林商工部農林管理課	電話	直通 24－7036 内線 3211 直通 24－7041 内線 4111

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	消防車両更新事業		
予算要望額	２７，１７０千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 傷病者の救命率及び早期の社会復帰を図るため、高規格救急車を更新する。 ２ 概 要 防衛施設周辺消防施設等設置助成事業を活用して高規格救急車を１台更新し、東分署に配備する。 ３ 効 果 高規格救急車を更新することにより、救急救命士による高度な救命処置が実施でき、救命率の向上が図れる。		
担当部課	消防本部	電話	直通 ２４－０１１９ 内線 ２４１２

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	小学校耐震改修・中学校耐震改修事業		
予 算 額	275,430千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 小・中学校施設の早期耐震化を図る（H26完了予定）ため、2次診断調査、実施設計、補強工事を計画的に推進する。 2 概 要 ○小学校耐震改修事業 271,540千円 ◇耐震二次診断7棟 ・ 惇明小学校 管理棟、体育館 ・ 昭和小学校 特別教室棟 ・ 上六人部小学校 管理棟 ・ 美河小学校 管理棟、校舎棟、体育館 ◇耐震補強実施設計4棟 ・ 惇明小学校 北校舎、特別教室棟 ・ 大正小学校 管理棟 ・ 育英小学校 体育館 ◇耐震補強工事6棟 ・ 惇明小学校 南校舎 ・ 大正小学校 普通教室棟 ・ 雀部小学校 教室棟 ・ 成仁小学校 校舎棟 ・ 明正小学校 校舎棟、体育館 ○中学校耐震改修事業 3,890千円 ◇耐震二次診断 ・ 南陵中学校 特別教室棟		
担 当 部 課	教育委員会教育総務課	電話	直通 24-7061 内線 5114

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	国道９号線関連安心安全整備事業		
予 算 額	８，５２０千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 国土交通省による国道９号線交差点及び歩道設置改良工事に伴い市道との整合に不具合がでるため、国道９号線の計画及び工事に合わせて市道を整備し、市民生活の向上と安全性の向上を図る。 ２ 概 要 工事請負費： ４，０００千円 委託料： ４，０００千円 事務費： ５２０千円 ※市道整備の箇所：羽合、荒河		
担当部課	土木建設部土木課	電話	直通 ２４－７０５９ 内線 ４２１７

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	持原池調整保全事業		
予 算 額	２５，７００千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 調整機能を保全することにより、下流域住民の安心・安全な暮らしを守る。 ２ 概 要 長年の土砂の堆積により持原池の調整機能が低下し、下流域の住民の安心・安全が脅かされている。持原池の浚渫を行い調整機能の保全を図る。 ３ 方法等 委 託 料： ２，８００千円 工事請負費： ２２，９００千円		
担当部課	土木建設部土木課	電話	直通 ２４－７０５９ 内線 ４２２０

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	伯耆丸公園安全対策事業		
予 算 額	１９，０００千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 市民に安心安全な都市公園施設を提供するため、公園法面の安全対策を行なう。 ２ 概 要 伯耆丸公園 東側法面落石防止網設置 H=１５m L=１００m		
担当部課	土木建設部都市計画課	電話	直通 ２４－７０５２ 内線 ４３１３

平成 22 年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	消費生活相談事業		
予 算 額	5, 3 8 0 千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 消費者の消費生活における被害を防止し、その安全を確保するため消費生活センターを設置し、消費生活相談、苦情処理あっせん、市民への情報提供や、啓発活動を行う。 また、国への消費者事故情報の通知等を行う。 2 概 要 消費生活センターの開設 ・ 消費者相談ダイヤル（相談専用回線）の設置 (0570-064-370) ・ 消費生活相談員の配置 相談件数 平成 20 年度：113 件、平成 19 年度：154 件 ・ PIO—NET（情報ネットワーク）の設置 国民生活センターとネットワークで結び、消費生活に関する情報等の収集と活用を行う。 ・ 消費生活出張講座を実施 啓発回数 平成 20 年度：14 回、平成 19 年度：13 回 ・ センター内に配置する消費生活相談員の養成 3 効 果 相談窓口を常時開設することで、問題の早期解決が図れる。 啓発活動を行うことで消費者教育につながるだけでなく、啓発に協力する市民を地元での指導者として育成していく効果がある。		
担当部課	市民人権環境部生活交通課	電話	直通 2 4 - 7 0 2 0 内線 2 2 3 4

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	被保護者多重債務解決支援事業		
予 算 額	２００千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 被保護者及び申請者の多くは多重債務の問題を抱えており、その問題の解決により自立を促進することにつながる。 ２ 概 要 自己破産・債務整理等専門的知識が必要であることから、被保護者の同意を得て、京都司法書士会にその業務を委託することとしている。 司法書士の料金は法テラスから支給される。 先行他市の例によると、過払金の返還により生活保護が廃止される等大きな効果を上げている。 セーフティネット補助金（補助率１００％）		
担当部課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 ２４－７０１２ 内線 ２１３２

平成 2 2 年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	農地・農業用施設災害復旧事業		
予 算 額	3 4, 8 3 2 千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 平成 2 1 年 8 月 1 日から 2 日の梅雨前線豪雨及び 9 日から 1 0 日の台風 9 号により被災した農地、農業用施設について、平成 2 1 年度実施した残りを早期に復旧することにより施設の機能回復、維持管理経費の節減、担い手への農地集積による営農コスト縮減を図る。 (復旧計画期間：平成 2 1 年度～平成 2 3 年度) 2 概 要 大災害（補助対象） 2 5 箇所 3 方法等 入札による請負施行 ○大災害（4 0 万円以上／箇所） ・農地 2 5 箇所 3 4, 8 3 2 千円		
担当部課	農林商工部農林管理課	電話	直通 2 4 - 7 0 4 1 内線 4 1 1 0

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事業名	作業道等復旧事業		
予算額	5,417千円	新規・拡充・継続の別	継続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目的 平成21年8月豪雨により被災した作業道等を市が所有する重機で復旧することにより、森林整備活動の早期再開を図る。 2 概要（事業内容） 事業費 5,417千円 分担金 500千円 3 方法等 1) 具体的な予算の構成 ①委託料 5,000千円 作業道復旧業務 ②修繕費 200千円 車検修繕料 150千円 機械設備修繕料 ③手数料 67千円 2) 事業効果 作業道等を改修することにより森林の保全・育林を図ることができる。 3) 特記事項（留意点等） 市単独事業として実施する。地元負担率10%。 重機運転業務・燃料代等含めて森林組合に委託する。		
担当部課	農林商工部林業振興課	電話	直通 24-7047 内線 4131

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	河川災害復旧事業		
予 算 額	６５，８４７千円	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	１ 目 的 災害により被害を受けた河川を復旧することにより、河川流域住民の安心・安全な生活環境を守ることができ、市民生活の向上につながる。 ２ 概 要 工事請負費（７箇所）：６４，２６４千円 事務費： １，５８３千円 ３ 方法等 護岸復旧などの災害復旧工事を実施する。		
担当部課	土木建設部土木課	電話	直通 ２４－７０５９ 内線 ４２１７

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	その他		
事 業 名	市民参加型まちづくり推進事業		
予 算 額	2, 0 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 平成２１年度に取り組んだ「市民協働まちづくり研修会」（公募市民３０名と市職員１２名で構成）での成果を発展させ、「自助・共助・公助」が機能する持続可能な協働型社会の実現をめざして、市民が市政に積極的に参画できる参加手法や多様な主体間による新たなパートナーシップのあり方等について検討を深める。 2 概 要 公募による市民組織の設置により、自主・自立と協働による地域づくりのための知識・手法・手順等を学び、市政への市民参加をはじめ多様な主体間での新たなパートナーシップのあり方や進め方等について検討する場（機会）を創出し、協働型社会のイメージやフレームを共有する。 3 方 法 ○市民公募による「（仮称）市民協働まちづくり検討会」の設置 ○シンポジウムの開催		
担当部課	企画政策部企画推進課	電話	直通 ２４－７０３０ 内線 ３１１３

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	その他		
事 業 名	第4次総合計画後期計画策定事業		
予 算 額	4, 0 0 0 千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 合併により定められた「新福知山市まちづくり計画（新市建設計画）」を基本とした、第4次福知山市総合計画について、現下の社会経済情勢や市民ニーズに適切に対応するため、精査・点検を行うとともに政策・施策・事務事業の体系再整理や成果指標の見直し・再定義等を行い、総合計画後期計画の素案を策定する。 ○第4次福知山市総合計画の計画期間 ■基本構想（平成20年度～27年度） ■基本計画 前期計画（平成20年度～23年度） 後期計画（平成24年度～27年度） 2 事業概要 ○現況の課題抽出と整理 ○政策等の体系再整理 ○策定委員会（庁内組織）の設置 ○基本構想及び基本計画素案策定 3 工程 ○平成22年度／第4次総合計画後期計画の素案策定 ○平成23年度／総合計画審議会で審議 ／市議会に上程 ○平成24年度／後期計画スタート		
担当部課	企画政策部企画推進課	電話	直通 24－7030 内線 3113

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ 一般会計 ）

施 策 名	その他		
事 業 名	合併5年協定事項進捗点検・整理事業		
予 算 額	700千円	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 合併してから5年という節目を迎え、合併協定項目の進捗状況について点検を行なうとともに、課題や今後の方向を整理する。 2 概 要 ○合併協定項目の進捗等の点検、課題整理 ○合併協定書に見直し年限を定めた調整結果があるものの今後の方向整理（見直しの内容を検討する必要があるもの）等 3 方法等 行政、市議会、外部有識者による会議を設置し、点検、整理を行う。 ○会議運営費用（報償費、事務費 ほか）		
担当部課	企画政策部企画推進課	電 話	直通 24-7030 内線 3112

平成 22 年度 当初予算案主要事項説明書

会計名(国民健康保険事業特別会計)

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	国民健康保険事業		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費除く）	7, 7 0 8, 6 0 0 千円	
	会計全体	7, 7 5 8, 6 0 0 千円	
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 職場の健康保険など他の医療保険に加入していないすべての方を対象に国民健康保険事業を運営する。 2 概 要 国民健康保険の保険者として、保険給付をはじめ被保険者の健康の保持増進のための保健事業、これらの財源に充てるための保険料の徴収などをおこなう。 ○保険料 医療費の増大にともなう保険料の引上げは必然であるが、経済状況を勘案して被保険者の負担増を避けるため、保険料全体で一人当たり保険料を「据え置き」とする。 【主な事業】 ○国保人間ドック事業 1 8, 4 4 7 千円 対象 保険料滞納がない世帯の 3 0 歳以上の国民健康保険加入者 対象人員 6 5 0 人 人間ドック費用 3 5, 0 0 0 円 自己負担額 7, 0 0 0 円 ※平成 2 2 年度から腹部超音波検査を新規追加。 受診方法 市内指定医療機関で受診 ○特定健康診査等事業 6 4, 7 9 6 千円 対象 4 0 歳から 7 4 歳のまで国保被保険者 自己負担額 5 0 0 円 ※ 7 0 歳以上、非課税世帯は無料 受診方法 集団健診（各保健福祉センター・地域公民館等） 個別健診（市内の指定医療機関）		
担 当 部 課	市民人権環境部保険課	電話	直通 2 4－7 0 1 5 内線 2 2 6 1

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（国民健康保険診療所費特別会計）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	国民健康保険診療所費		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費除く）	46,300千円	
	会計全体	53,300千円	
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 国民健康保険の被保険者の診療やその他の便益を図り、住民の健康を保持するために雲原診療所、金山診療所を設置運営する。 2 概 要 診療日 ・雲原診療所 毎週月曜日・火曜日（午前）・木曜日 ・金山診療所 毎週火曜日の午後 3 方法等 医 師 市民病院からの派遣 ・歳 入 診療所診療収入 37,368千円 ・歳 出 診療所管理費 27,276千円 医業諸費 18,900千円 元利償還金 124千円 〔新規事業〕 デジタルX線画像診断システムの導入 2,500千円 （概要） 頻繁に故障する現存の現像機に替えてデジタルX線画像診断システムを導入する。		
担当部課	市民人権環境部保険課	電話	直通 24－7019 内線 2265

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（休日急患診療所費特別会計）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	休日急患診療所費		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費除く）	22,100千円	
	会計全体	22,600千円	
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 休日において緊急に医療を必要とする市民に対し、応急的な医療を行う。 2 概 要 (1) 診療科目 内科・小児科 (2) 診 療 日 日曜日、祝日、 12月30日・31日、1月1日・2日・3日 (※年間70日開設) (3) 診療時間 午前9時～午後0時30分 午後1時30分～午後6時 3 その他 (1) 急激な感染拡大のおそれのある新型インフルエンザ等の感染症に対応できる医療体制を平時より強化する。 (2) 中丹地区病院群輪番制度救急医療対策費負担金は、一般会計へ組み替えた。		
担当部課	福祉保健部健康推進室	電話	直通 23－2788 内線 6200

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（老人保健医療事業特別会計）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	老人保健医療事業		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費除く）	20,100千円	
	会計全体	20,400千円	
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 75歳以上の人と65歳以上で一定の障害があると認定を受けた人に対して、医療機関等への受診が安易に行え、健康管理が出来るよう医療費の助成を行う。 2 概 要 平成20年4月より後期高齢者医療制度へ移行となり、医療機関等より請求される診療報酬の月遅れ請求分と過誤調整による請求分の医療費を支払う。		
担当部課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7018 内線 2144

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（介護保険事業特別会計）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	介護保険事業（保険事業勘定・介護サービス事業勘定）		
予 算 額	保険事業勘定 6,456,600千円（6,446,600千円） 介護サービス事業勘定 25,500千円（25,400千円） ＊（ ）は繰上充用金、予備費を除く		
事 業 内 容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 地域の高齢者がいつまでも健康で生きがいを持ち、住み慣れた地域で自立した生活ができるように、福知山市高齢者保健福祉計画に基づき介護保険事業を実施する。 2 概 要 介護保険事業勘定においては、介護保険料の賦課徴収業務・要介護認定業務・保険給付業務・地域支援事業等を実施する。 介護サービス事業勘定においては、要支援認定者に係る介護予防サービス計画を作成する。 3 主な内容 （1）地域支援事業（保険事業勘定） 109,493千円 介護予防の推進や高齢者を包括的に支える各種の事業を実施する。特に平成22年度からは、高齢者の介護保険施設でのボランティア活動を積極的に支援するため“介護支援サポーター活動事業（1,857千円）”にも取り組む。 新規事業 介護支援サポーター活動事業 ・介護保険料負担の軽減と高齢者の社会参加や介護予防活動に積極的に取り組んでいただくことを目的に、介護保険施設で活動していただくボランティア（介護支援サポーター）に対して、その活動実績に応じて換金できるポイントを付与する制度 （2）介護認定審査会費（保険事業勘定） 53,716千円 要介護認定に係る訪問調査や認定審査会の開催等を行う。 （3）介護サービス等諸費（保険事業勘定） 6,104,566千円 各種の介護（予防）サービスに係る費用（9割分）を支払う。 （4）介護予防サービス計画作成費（介護サービス事業勘定） 17,502千円		
担 当 部 課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24－7013 内線 2147

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（後期高齢者医療事業特別会計）

施 策 名	暮らし応援・仕事づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	後期高齢者医療事業		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費を除く） 会計全体	1,633,900千円 1,634,200千円	
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 75歳以上の方と65歳以上で一定の障害があると認定を受けた方に対して、医療機関等への受診が安易に行え、健康管理が出来るよう医療費の助成を行う。 2 概 要 平成20年4月から75歳以上の高齢者及び65歳以上で一定の障害があると広域連合の認定を受けた人を対象に後期高齢者医療制度に加入することになった。 制度の運営は、京都府内の全ての市町村が加入する京都府後期高齢者医療広域連合が行っている。 広域連合では、保険料の決定、被保険者証の発行、医療を受けたときの給付、被保険者の認定などの事務を行い、市は窓口で被保険者証等の引き渡し、各種申請書等の受付、保険料の徴収事務及び相談業務等を行っている。 (主な事業) ・ 後期高齢者医療広域連合への納付金 1,576,134千円 ・ 健診に要する経費 19,885千円		
担当部課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7018 内線 2144

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（病院事業会計）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	病院事業		
予 算 額	9,057,100千円		
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 市民の「命と健康を守り、信頼される病院」として地域の救急医療、急性期医療を中心に高度で質の高い医療サービスを提供し、地域完結型の医療体制の確立を目指す。 2 概 要 市民病院は引き続き医療機能の拡充を行うとともに医師、看護師等の医療スタッフの確保と地域医療連携を進め「北近畿の中核的医療施設」としての事業を展開する。 また、医療スタッフが不足した状況の下で平成19年4月から閉鎖していた5階北病棟（45床）の一部（15床）を再開し、入院診療を開始する。 3 方法等 医師、看護師等の医療スタッフの確保に引き続き積極的に取り組むとともに診療体制の充実を図る。		
担当部課	市民病院事務部総務課	電話	直通 22-2101 内線 71+2211

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（と畜場費特別会計）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	と畜場費		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費除く） 会計全体	15,500千円 16,000千円	
事業内容 目 的 概 要 方法等	●食肉センター運営事業 1 目 的 京都府北部における農畜産振興、安心・安全な食料提供施設並びに生産流通に占める重要な機能を維持確保していくための拠点施設として、北部4市（福知山市・舞鶴市・綾部市・宮津市）で運営している。 2 概 要 食用に供する牛・豚などのと畜を行うとともに、保健所の検査を経て安心・安全な食肉が流通するよう衛生面での安全にも注意しながら運営している。 ・年間の利用頭数 （平成22年度当初予算分） 大動物（牛） 170頭 小動物（豚） 10頭 <参考> 平成20年度実績 大動物 142頭 小動物 29頭		
担当部課	農林商工部農業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4120

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（宅地造成事業特別会計）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに “チャレンジ”		
事 業 名	宅地造成事業		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費除く） 会計全体	8 4, 5 0 0 千円 8 5, 5 0 0 千円	
事業内容 目 的 概 要 方法等	<u>非農用地造成事業</u> 1 目 的 由良川改修事業に伴い集団移転先住宅用地をほ場整備区域内の戸田集落の隣接地に宅地造成を行い確保し、代替地として分譲するもので、地区計画を導入し「農」「住」の一体的な整備を図り、新しい「田園住区」を創設していく。 2 概 要 ・舗装工・造成地植栽工・周辺水害対策他 <u>集落環境整備事業</u> 1 目 的 戸田集落の中で移転対象とならない区域については、移転先住宅用地と併せ一体的に農村集落環境を整備していくため、集落道路新設や狭小幅員道路の改良、消防施設の整備等を進める。 2 概 要 ・集落道路改良 (L=210m) ・道路緑地・用地測量設計・用地補償費 <u>集落墓地整備事業</u> 1 目 的 戸田集落の隣接地に位置する集落墓地についても由良川改修事業により移転を実施する。 2 概 要 用 地 費 A= 3 , 0 6 0 ㎡ ※留意事項 本事業の会計は、宅地の分譲収入と公共施設補償金、地元負担金である。 平成21年度から条件付分譲を行っており、引き続き造成地の分譲に努め特別会計の健全経営を図る。		
担当部課	農林商工部農林管理課	電話	直通 2 4 - 7 0 4 1 内線 4 1 1 0

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（公設地方卸売市場事業特別会計）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	公設地方卸売市場事業		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費除く） 会計全体	５００，９００千円 ５０２，９００千円	
事業内容 目 的 概 要 方法等	１ 目 的 生鮮食料品等の取引の適正化とその流通の円滑化を図り、市民生活の安定に寄与することを目的として設置、運営している福知山市公設地方卸売市場の円滑な管理、運営を行う。 ２ 概 要 （１）市場取引業務の適正な管理、運営 （２）施設設備の保守管理、不良個所の改修 （３）価格安定対策等による出荷量の確保 （４）生産者と消費者をつなぐ宣伝活動の実施 （５）市場機能の再編と遊休資産の売却や一般会計からの支援による財務の健全化 ３ 方 法 （１）地場野菜価格安定対策事業による出荷量の安定確保 （２）地場野菜生産出荷組合の活動支援等による安心安全の確保 エコファーマー認定農家との連携強化 （３）市場まつりの開催等による地場野菜の普及、消費拡大 （４）関連店舗跡地及び駐車場の売却益を借入金の返済に充当し、後年度負担の軽減		
担当部課	農林商工部農業振興課 公設地方卸売市場	電話	直通 ２２－０８９０ 内線 ４１２６

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（福知山駅南土地地区画整理事業特別会計）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	福知山駅南土地地区画整理事業		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費除く） 会計全体	2,813千円 126,500千円	
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 本事業により公共施設や供給処理施設等の都市基盤を整備するとともに、公益施設用地を確保し、駅北地区と一体化となった中心市街地の形成及び丘陵地開発による良好な住宅地の形成を図る。 2 概 要 ・ 施行区域面積（62.5ha） ・ 事業最終年度であり、特別会計を閉鎖するために、保留地の売却を進める。		
担当部課	土木建設部 福知山駅周辺整備課	電話	直通 24－7055 内線 4320・4323

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（石原土地区画整理事業特別会計）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	石原土地区画整理事業		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費を除く）	69,000千円	
	会計全体	2,249,000千円	
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 ・都市計画道路の整備と合わせ生活道路・公園等の整備を行い、環境良好な市街地を形成する。 2 概 要 ・換地処分にもとない換地計画で確定した清算金の徴収・交付を行う。 ・保留地の販売をより一層進める。		
担当部課	土木建設部都市整備課	電話	直通 24－7048 内線 4334

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（福知山駅周辺土地区画整理事業特別会計）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”																	
事 業 名	福知山駅周辺土地区画整理事業																	
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費を除く） 会計全体	503,000千円 1,799,000千円																
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 本事業は、福知山駅付近連続立体交差事業に併せて都市基盤を整備し、南北市街地の一体化、都市機能の強化を図るとともに、連立事業及び土地区画整理事業で新たに生み出されたJR未利用地の土地利用を進め、「北近畿をリードする創造性あふれるまち」の玄関口にふさわしいまちづくりを推進するとともに、土地利用の促進を図る。 2 概 要 本年度は、都市計画道路「福知山停車場長田線」「末広荒河線」の整備（四車線化）及び電線類の地中化工事、「正明寺荒河線」の整備、区画道路、街区整地を行う。また、併せて、供給処理施設の整備を行う。 【主要事業】 <table><tr><td>正明寺荒河線道路築造工事</td><td>延長183.5m</td><td>幅員25m</td></tr><tr><td>福知山停車場長田線、末広荒河線道路築造工事</td><td>延長595m</td><td>幅員25m</td></tr><tr><td>区画道路築造工事</td><td>延長200m</td><td>幅員9m</td></tr><tr><td>歩行者専用道路築造工事</td><td>延長85.9m</td><td>幅員6m</td></tr><tr><td>街区整地工事</td><td></td><td></td></tr></table>			正明寺荒河線道路築造工事	延長183.5m	幅員25m	福知山停車場長田線、末広荒河線道路築造工事	延長595m	幅員25m	区画道路築造工事	延長200m	幅員9m	歩行者専用道路築造工事	延長85.9m	幅員6m	街区整地工事		
正明寺荒河線道路築造工事	延長183.5m	幅員25m																
福知山停車場長田線、末広荒河線道路築造工事	延長595m	幅員25m																
区画道路築造工事	延長200m	幅員9m																
歩行者専用道路築造工事	延長85.9m	幅員6m																
街区整地工事																		
担当部課	土木建設部 福知山駅周辺整備課	電話	直通 24－7055 内線 4320・4323															

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（河守土地地区画整理事業特別会計）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	河守土地地区画整理事業		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費を除く）	39,800千円	
	会計全体	39,800千円	
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 一級河川由良川及び宮川の築堤改修並びに国道175号道路改良や宮川橋の架け替えと併せ、計画的な都市基盤施設の整備を行い『安心かつ快適に住み続けられる市街地環境づくり』を進める。 2 概 要 ・事業の実施に伴う物件移転の内、残りの物件について移転補償を行う。 ・換地処分に向け、基準点および出来形確認測量等の業務委託を行う。 ・関連工事の進捗に伴い宅地整地工事を行う。		
担当部課	土木建設部都市整備課	電話	直通 24-7048 内線 4335

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（福知山市下夜久野地区財産区管理会特別会計）

施 策 名	元気あふれる地域づくりに“チャレンジ”		
事 業 名	福知山市下夜久野地区財産区管理会		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費を除く） 会計全体		2 1 5 千円 2 1 5 千円
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 福知山市下夜久野地区財産区管理会条例に基づき、財産の保全並びに基金の管理を図る。 2 概 要 ・財産区有林の現地確認による保全管理 ・下夜久野地区財産区管理会に要する費用の財源及び財産区保有の財産の維持管理を実施する費用の財源確保		
担当部課	総務部夜久野支所	電話	直通 3 7 - 1 1 0 1 内線 7 4 + 9 2 1 1

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（簡易水道事業特別会計）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	簡易水道事業		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費除く） 会計全体	1,191,300千円 1,196,300千円	
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 老朽管路の更新、簡易水道の広域的な統合を推進し、安心、安全な水道水の安定供給を図る。 2 主な事業 (1) 簡易水道上水道統合整備事業 ・ 牧川筋簡易水道の上水道への統合に伴う施設拡張工事 ・ 平成22～24年度 うち22年度事業費 183,100千円 (2) 額田中夜久野緊急連絡管布設事業 ・ 額田簡水と中夜久野簡水との緊急連絡管布設 ・ 平成21～22年度 うち22年度事業費 32,000千円 (3) 簡易水道使用料の改定 ・ 合併時の合意に基づき、旧一市三町の使用料を統一 ・ 改定率 1.2%増 ・ 平成22年6月実施予定		
担当部課	ガス水道部水道課 ガス水道部総務課	電話	直通22-6502 内線72+300 直通22-6503 内線72+370

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（下水道事業特別会計）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費除く） 会計全体	3,950,000千円 3,975,000千円	
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 基本的な管きょ整備を完了し、拡充整備から本格的な維持管理への転換期を迎えた本市下水道事業においては、事業の経営健全化を図るとともに、合流改善、浸水対策、長寿命化対策などの事業を推進する。 2 概 要 ・公共下水道浸水対策事業 50,934 千円 厚中地区の浸水を防除するために、地下貯留施設を築造する。 ・下水道事業公営企業化推進事業 37,448 千円 平成24年度の地方公営企業法の適用に向け、引き続き取組みを進める。 ・公共下水道水質保全事業(合流改善) 280,071千円 けやき通りの地下に貯留施設を築造し、降雨時の初期汚濁水を貯留することにより、公共水域（由良川）の水質汚濁を軽減する。 ・公共下水道水質保全事業(改築更新) 117,459千円 福知山終末処理場水処理施設の汚泥貯留槽搔寄機・中央監視制御ネットワークが老朽化したため、更新工事を行う。 ・公共下水道地震対策事業(改築更新) 323,012千円 公共下水道施設のポンプ場、マンホールポンプ、管きょ等の改築更新を行う。また、長寿命化計画を策定する。 ・公共下水道資源循環形成事業(改築更新) 254,494千円 福知山終末処理場汚泥処理施設について、老朽化した汚泥焼却炉の空気予熱器などを更新する。 ・公共下水道処理場・ポンプ場管理事業 805,587千円 公共下水道(福知山処理区、三和处理区、大江中部処理区)の処理場・ポンプ場施設を維持管理する。		
担当部課	下水道部下水道管理課 下水道部下水道維持課	電話	直通 23-2084 内線 6500

平成２２年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（農業集落排水施設事業特別会計）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	農業集落排水施設事業		
予 算 額	事業費（繰上充用金、予備費除く）	904,233千円	
	会計全体	914,400千円	
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 市内21地区の農業集落排水施設（簡易排水を含む。）の適正な維持管理に努めるとともに、経営の健全化に向けた事業運営を行う。 2 概 要 ・施 設 費 339,226 千円 （うち人件費 14,737 千円） ・公 債 費 565,007 千円 ・繰上充用金 5,167 千円 ・予 備 費 5,000 千円 【参考】 平成21年度当初予算 ・施 設 費 318,810 千円 （うち人件費 14,122 千円） ・公 債 費 640,390 千円 ・繰上充用金 110,000 千円 ・予 備 費 5,000 千円 合 計 1,074,200 千円		
担当部課	下水道部下水道管理課 下水道部下水道維持課	電話	直通 23－2084 内線 6500

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（ガス事業会計）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	ガス事業		
予 算 額	989,080千円		
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 経年管の更新等を推進し、安心、安全なガスの安定供給を図る。 2 概 要 (1) 建設改良事業 100,048千円 ガス本管、圧送管の布設替ほか (2) ガス事業民営化の推進 「福知山市ガス事業民営化検討委員会」の答申を踏まえ、今後の経済情勢を注視しながら、事業民営化に向け取り組む。		
担当部課	ガス水道部ガス課 ガス水道部総務課	電話	直通22-4645 内線72+350 直通22-6503 内線72+370

平成22年度 当初予算案主要事項説明書

会計名（水道事業会計）

施 策 名	安心・安全なまちづくりに“チャレンジ”		
事 業 名	水道事業		
予 算 額	2,164,660千円		
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 老朽化した施設や管路の改修・更新を推進し、安心、安全な水道水の安定供給を図る。 2 概 要 (1) 建設改良事業 459,359千円 導水管・配水管布設替 ほか (2) 水道料金の改定 ・ 料金水準の適正化を図るため ・ 基本料金、超過料金の単価見直し ・ 改定率 15.55%増 ・ 平成22年6月実施予定		
担当部課	ガス水道部水道課 ガス水道部総務課	電話	直通22-6502 内線72-300 直通22-6503 内線72-370